

平成26年度国・県予算に対する統一要望について

平成25年5月30日
市長公室

《総括表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
30	3	27	17	1	16	13	2	11
(31)	(2)	(29)	(18)	(1)	(17)	(13)	(1)	(12)

※ () 内は前回の要望件数

2 所管部署内訳

(1) 国関係

国土交通省	16
文化庁	1
合計	17

(2) 県関係

環境生活部	1
県土整備部	12
合計	13

3 各部等の提出内訳

部 等 名	合 計	内 訳	
		国	県
商工観光部	1	0	1
建設部	24	13	11
都市整備部	6	4	2
上下水道局	3	2	1
教育委員会	1	1	0
合計	35	20	15

※国要望No.1及び県要望No.2は、建設部、都市整備部及び上下水道局の合同提出

※国要望No.17は、都市整備部と教育委員会の合同提出

平成26年度国予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
①	1	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局, 都市局, 水管理・国土保全局, 住宅局)	建設部 都市整備部 上下水道局	県2
②	2	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
③	4	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県4
④	6	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	新規	国土交通省 (道路局)	建設部	県5
⑤	8	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
⑥	10	一般国道4号「渋民バイパス」の全線整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
7	12	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県6
8	15	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市局)	建設部	県7
9	17	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	
10	19	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県9
11	21	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県10
12	23	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県11
13	25	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県12
⑭	27	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局, 都市局)	都市整備部	県13
15	29	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	都市整備部	
16	31	盛岡市公共下水道事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	上下水道局	
17	32	国指定史跡盛岡城跡保存整備事業及び国指定史跡志波城跡保存整備事業の推進について	継続	文化庁	都市整備部 教育委員会	

※○囲みは重点要望事項

平成26年度県予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
1	35	「旧ポニースクール岩手」施設の存続について	新規	環境生活部	商工観光部	
2	36	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	県土整備部	建設部 都市整備部 上下水道局	国1
3	37	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
4	38	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国3
5	39	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	新規	県土整備部	建設部	国4
6	40	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国7
7	41	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国8
8	42	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
9	48	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国10
10	50	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国11
11	51	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国12
12	52	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国13
13	53	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	県土整備部	都市整備部	国14

平成 26 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

国予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合交付金事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額の確保について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県中部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

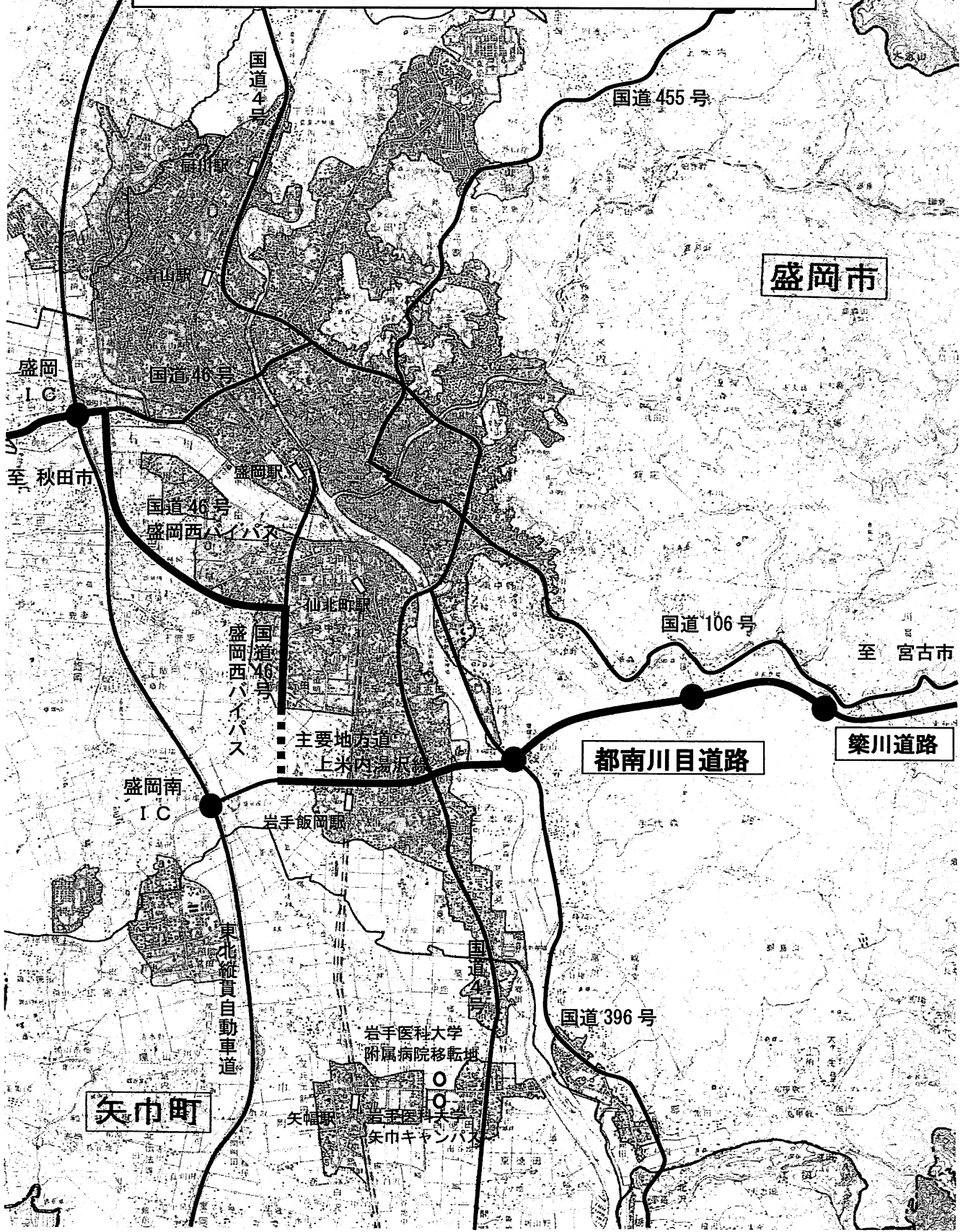
特にも、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携を促進することにより、三陸沿岸地区の早期復興を支援する路線でもあり、平成 24 年度には、新たに 3 工区 48 km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」約 7 km が供用開始されたところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセス機能を高めるとともに、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」との連絡により、盛岡市中心部へのアクセス確保や、横軸連携としての広域的な交流推進を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」整備促進要望図



一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

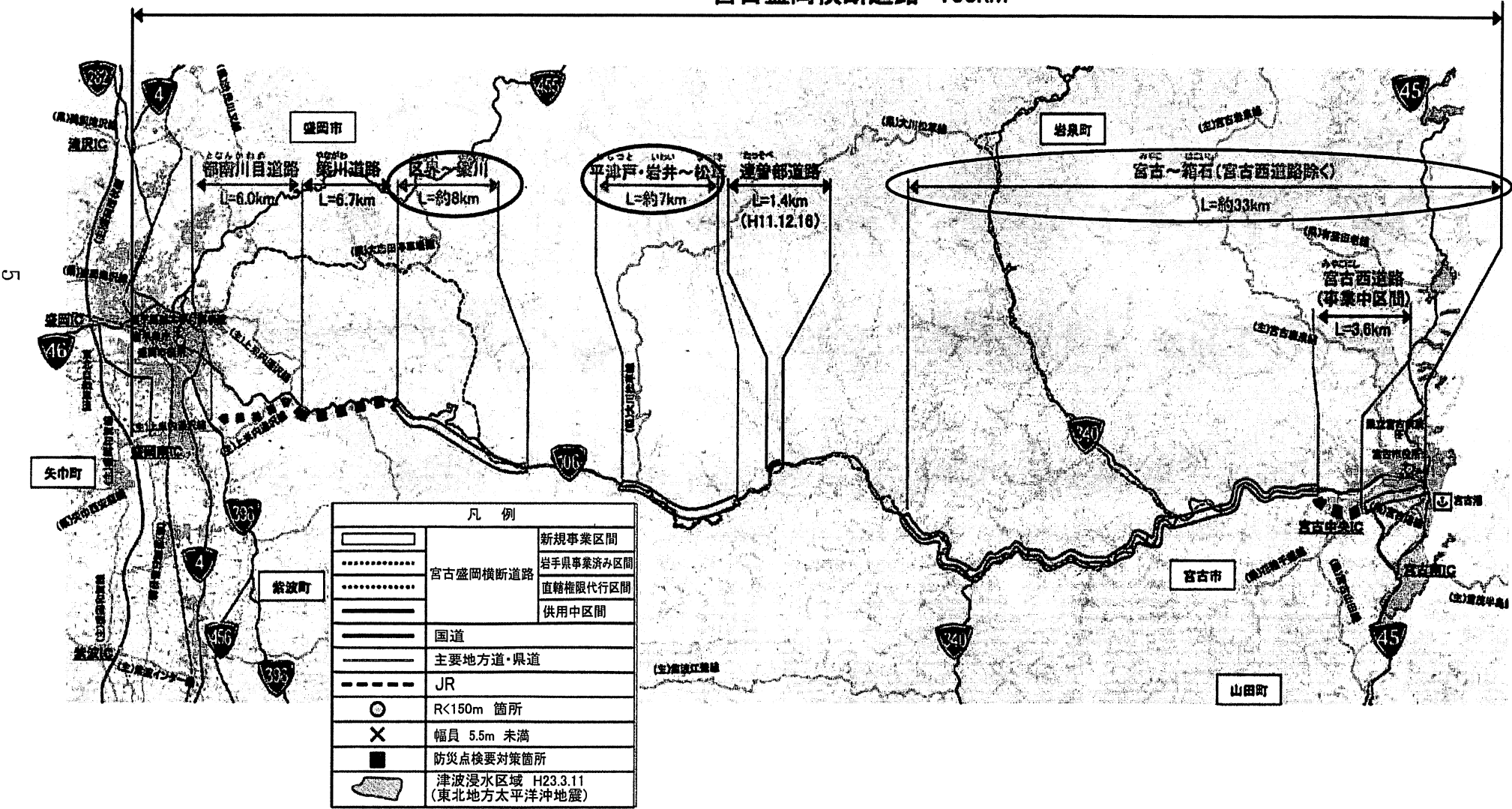
一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県中部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取り組みにより、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、新規事業化区間「^{くさかい}区界～^{やながわ}築川」等の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

つきましては、東日本大震災から早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとするため、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう要望いたします。

宮古盛岡横断道路（復興支援道路）整備促進・直轄指定区間編入要望図

宮古盛岡横断道路 100km



一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線供用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南へ の南進について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、一般国道 106 号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特に、復興支援道路として整備が行われている一般国道 106 号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

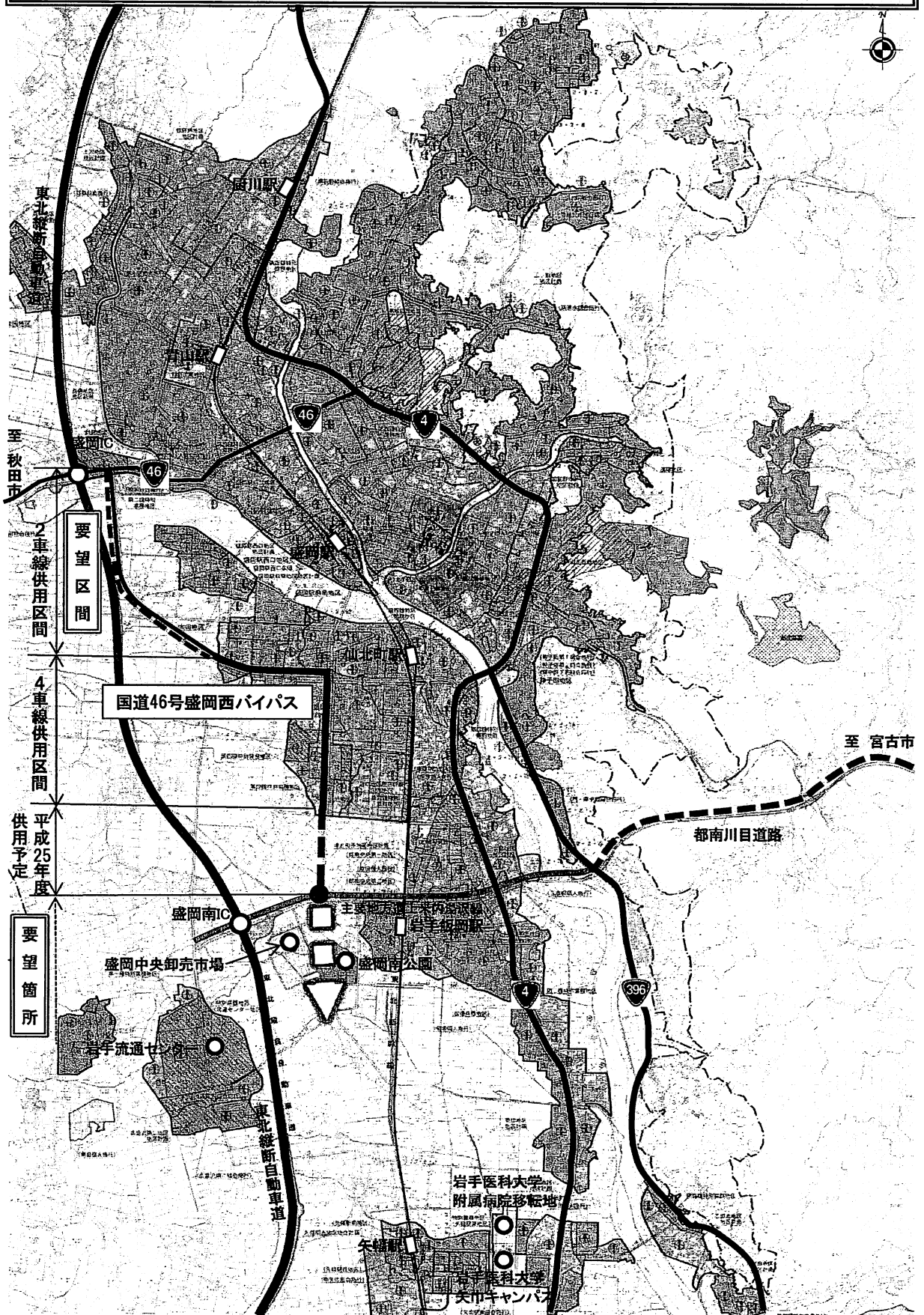
つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引続き、2 車線供用区間について、4 車線化整備に着手していただきますよう要望いたします。

また、一般国道 4 号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道 4 号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道 4 号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について御配慮いただきたく要望いたします。

一般国道46号「盛岡西バイパス」4車線化整備促進及び延伸要望図



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について

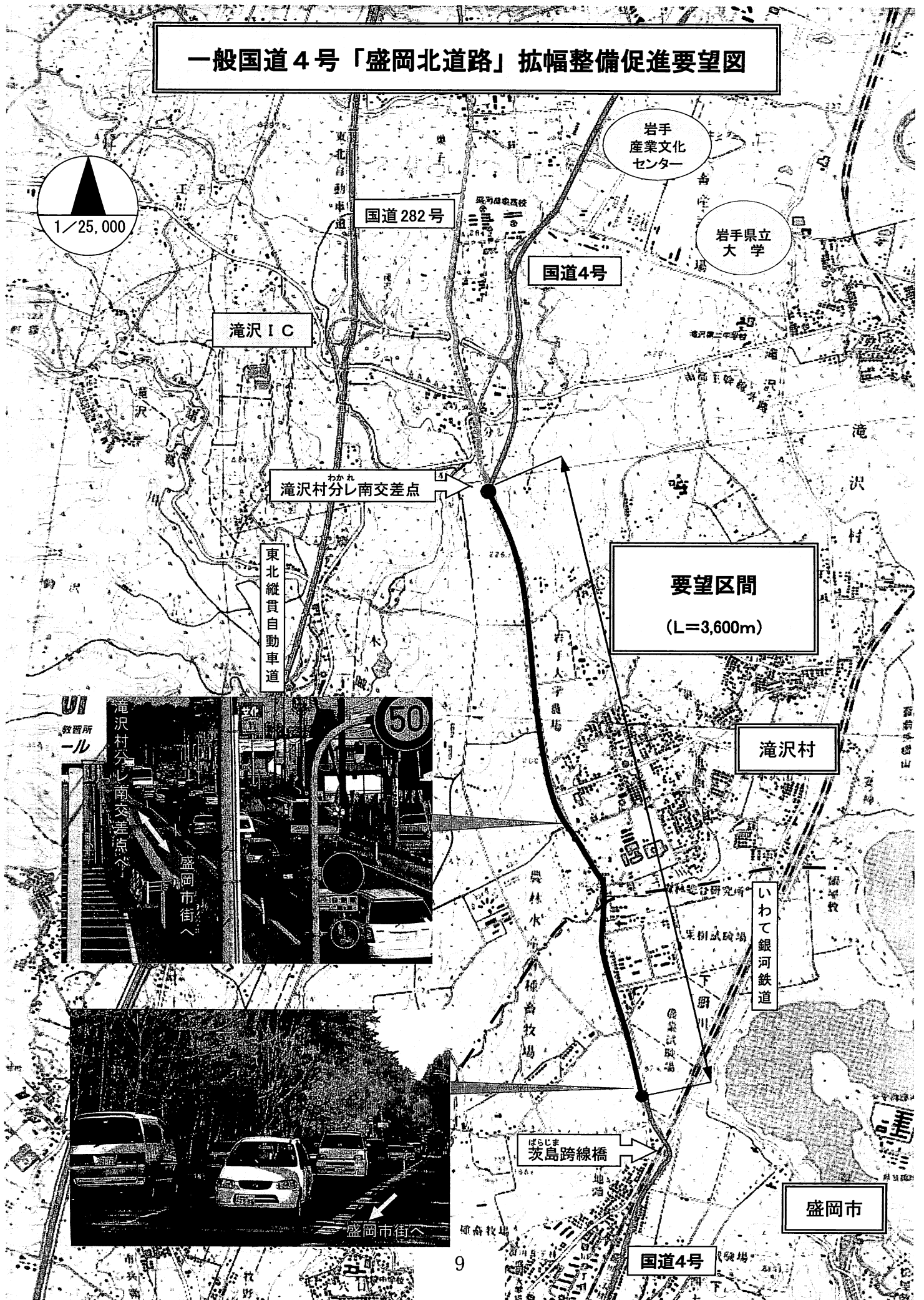
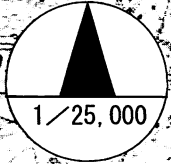
一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、東日本の社会・経済活動を支える大動脈として極めて重要な路線であり、県都盛岡市と岩手県内陸北部とを結ぶ一般国道282号と連結し、産業、観光、医療、生活等各活動の幹線道路として重要な役割を担っております。

しかし、盛岡市の北の玄関口である茨島^{ばらじま}跨線橋～滝沢村分^{たきざわむらわかれ}南交差点間については、1日の交通量が3万台以上にもかかわらず、片側1車線道路のため、岩手県内で最も混雑が頻発する区間であり、しばしば2kmに及ぶ渋滞が発生するなど、慢性的な渋滞が続いております。また、当該区間は、東北縦貫自動車道並行区間であるものの、冬期間には気象条件等により東北縦貫自動車道の通行止めが多発しており、結果として渋滞に拍車がかかる状況となっております。

こうした中、一般国道4号「盛岡北道路」は、平成19年度に4車線事業化が決定されて以来、整備が促進されているところではありますが、平成28年には岩手国体が開催されることから、岩手県内各地での大会運営を円滑に行うためにも、渋滞対策が喫緊の課題となっております。

つきましては、このような現状を御理解いただき、当該道路の早期の拡幅整備について御配慮していただきたく要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進要望図



滝沢IC

国道282号

国道4号

岩手産業文化センター

岩手県立大学

滝沢村分岐南交差点

東北縦貫自動車道

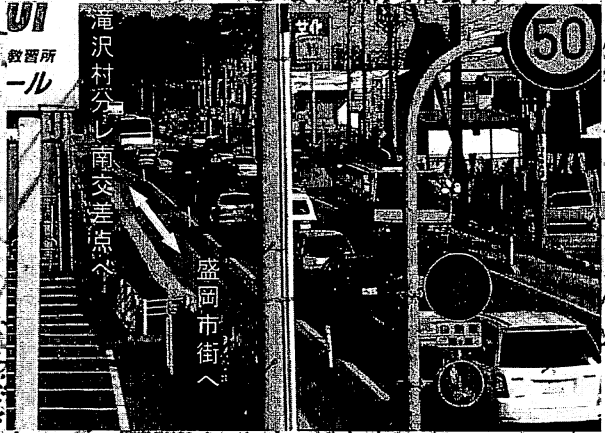
要望区間
(L=3,600m)

滝沢村

いわて銀河鉄道

盛岡市

国道4号



一般国道4号「^{しづたみ}渋民バイパス」の全線整備促進について

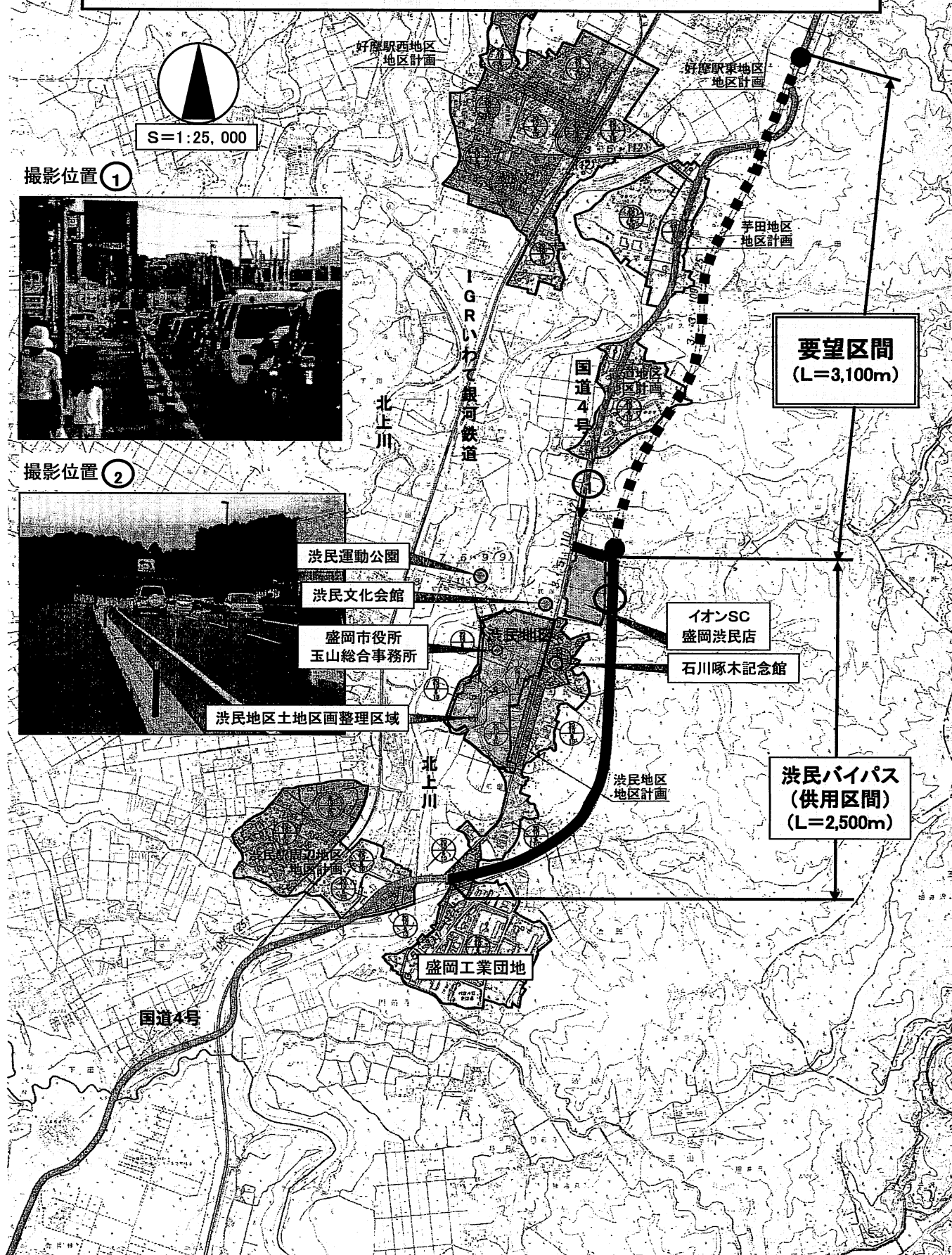
一般国道4号「渋民バイパス」につきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、平成16年12月には部分供用の運びとなり、また未供用区間につきましても事業を推進いただき深く感謝いたしております。

一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、県都盛岡市と岩手県内陸北部及び沿岸北部を結ぶ主要な幹線道路となっており、特に、地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等大動脈として、また、東北縦貫自動車道の滝沢ICと一戸ICの間が通行止めとなった場合の唯一の代替路として、極めて重要な役割を果たしている必要不可欠な路線であります。

このように重要な路線ではありますが、「渋民バイパス」の部分供用区間には大型ショッピングモール等もあり、交通渋滞が発生しております。特に、代替路がない未供用区間は、事故等の発生、冬季の積雪や凍結ではさらに渋滞に拍車がかかる状況となっております。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ岩手県内陸北部及び沿岸北部までの県民が、地域間の連帯と交流を強化促進し、また、生命に関わる路線を確保するよう、一般国道4号「渋民バイパス」の1日も早い全線整備を要望いたします。

一般国道4号「渋民バイパス」全線整備促進要望図



道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

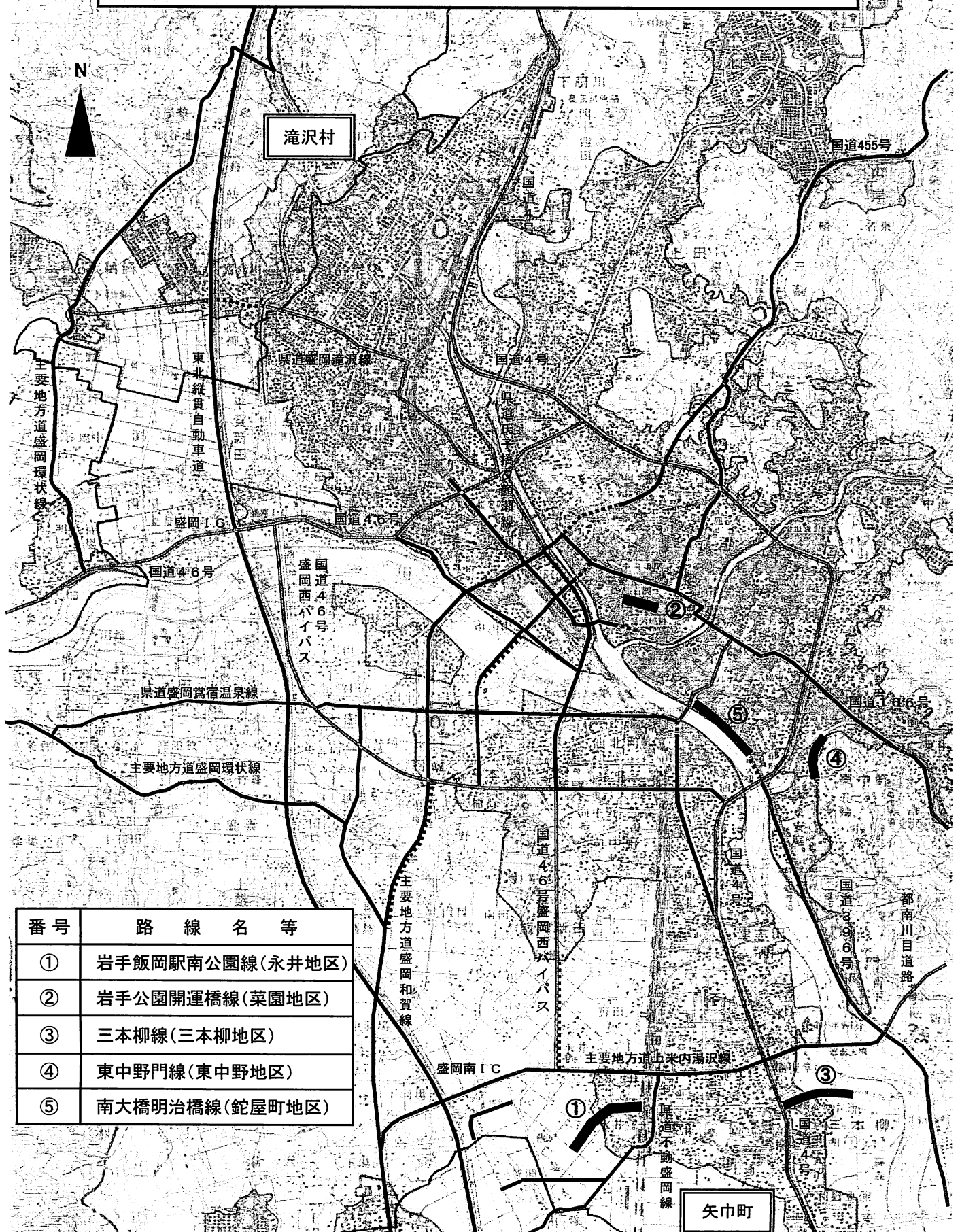
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

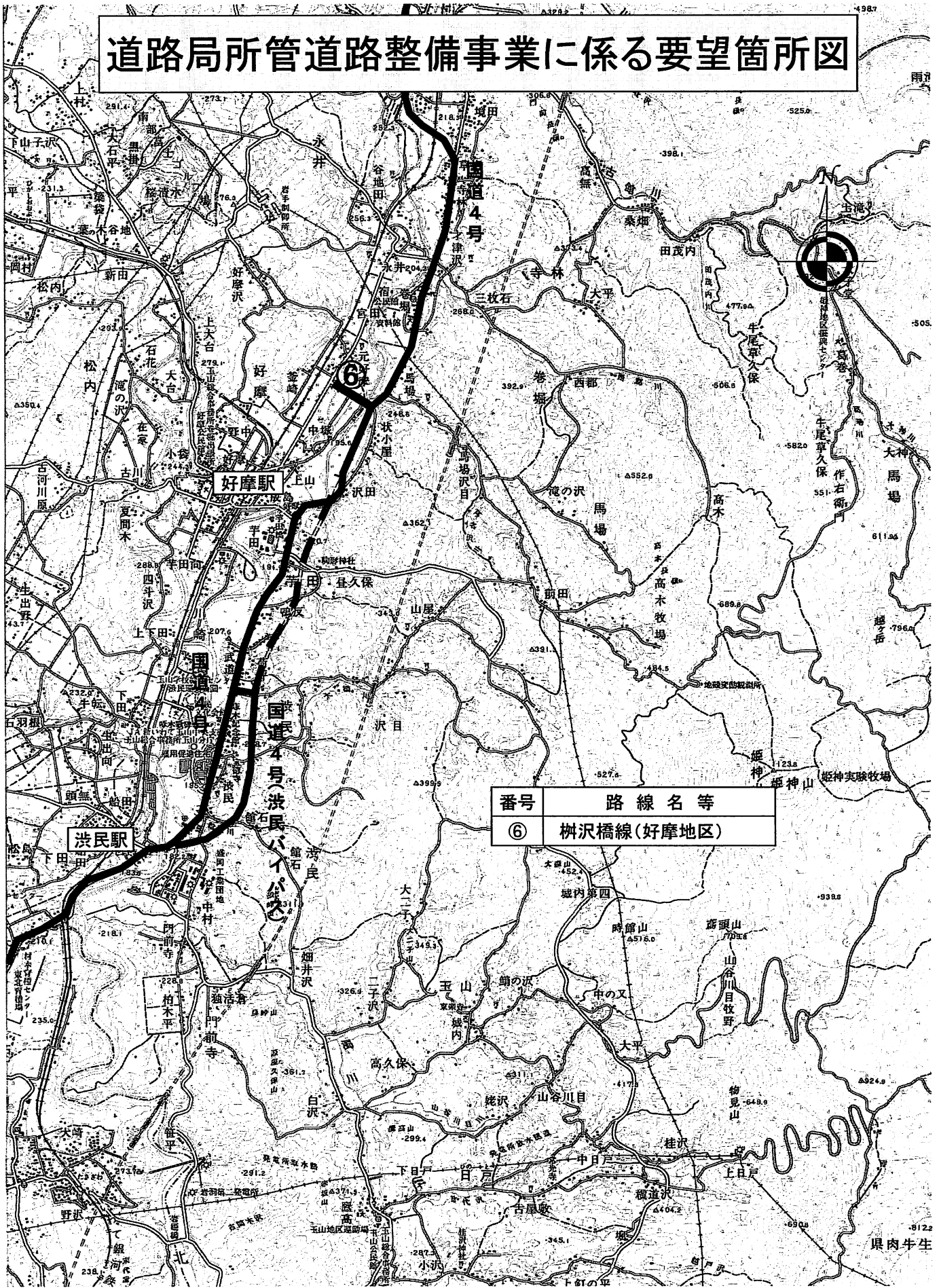
つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	<small>ながい</small> 永井地区	道路改築
〃	<small>かいうんぼし</small> 岩手公園開運橋線	<small>さいえん</small> 菜園地区	交通安全
〃	<small>さんぼんやなぎ</small> 三本柳線	三本柳地区	〃
〃	<small>ひがしなかのかど</small> 東中野門線	東中野地区	〃
〃	<small>みなみおおはしめいじぼし</small> 南大橋明治橋線	<small>なたやちょう</small> 鉦屋町地区	〃
〃	<small>ますざわぼし</small> 枳沢橋線	<small>たまやまくこうま</small> 玉山区好摩地区	〃

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



番号	路線名等
⑥	樹沢橋線(好摩地区)

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

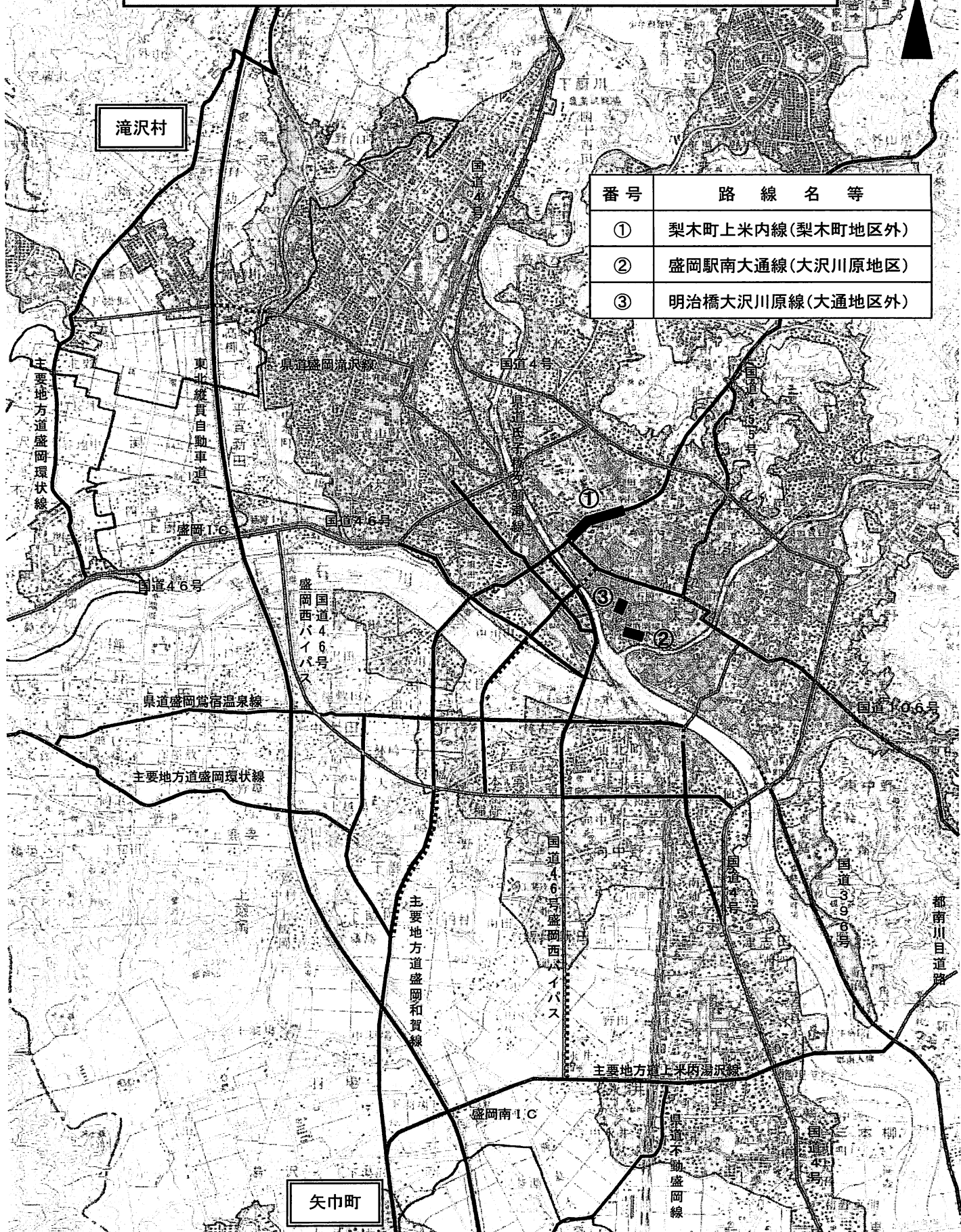
しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのきちょうかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>もりおかえきみなみおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじばし</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

都市局所管街路事業に係る要望箇所図

番号	路線名等
①	梨木町上米内線(梨木町地区外)
②	盛岡駅南大通線(大沢川原地区)
③	明治橋大沢川原線(大通地区外)



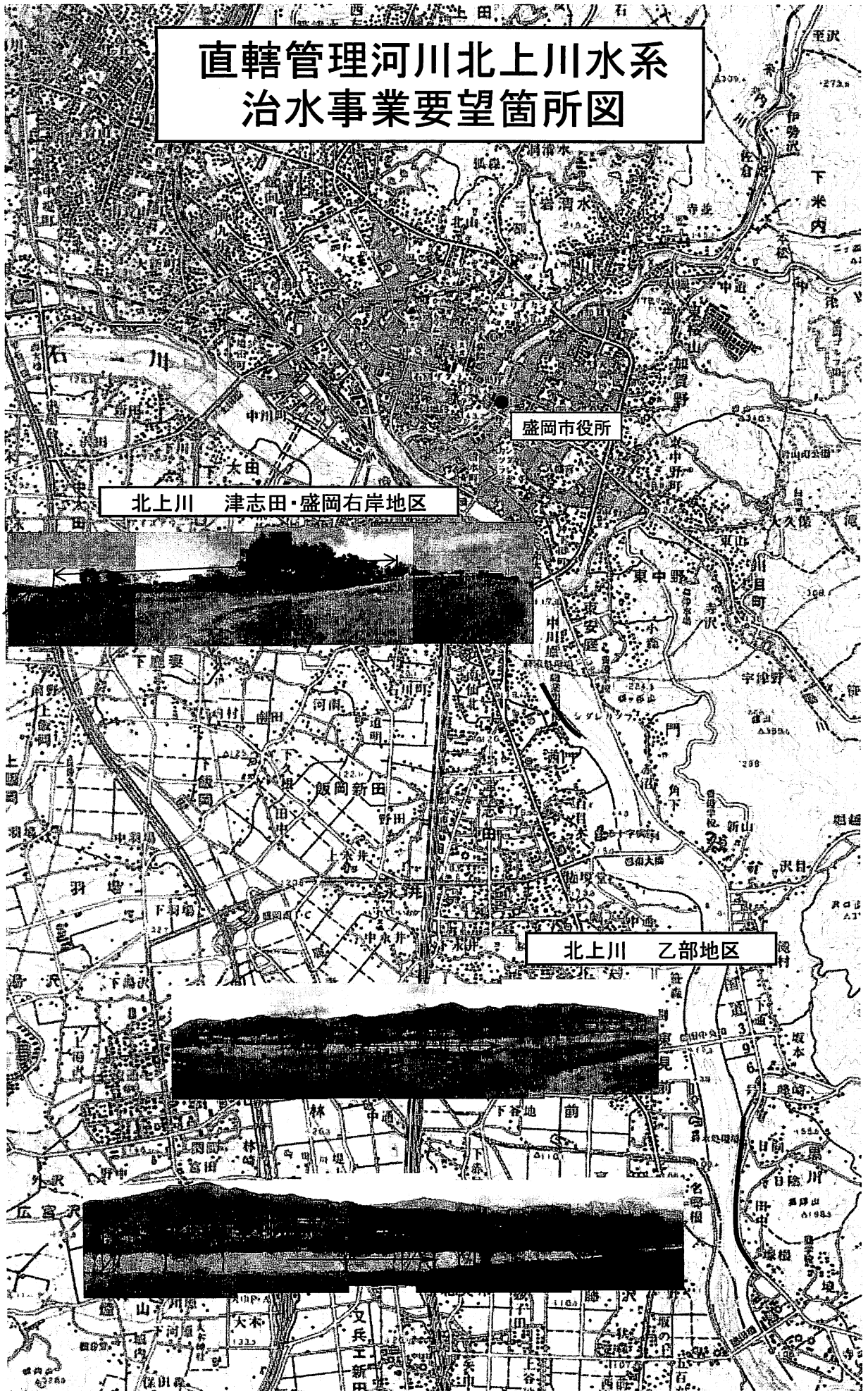
盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び雫石川）は、着実に整備が進められ、その中でも北上川と中津川につきましては、平成19年9月に発生した洪水に伴う災害復旧費による迅速な対応や市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

しかしながら、北上川、中津川及び雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所^{なみ}の浸水が懸念されるほか、近年は“ゲリラ豪雨”も頻発するなど流域住民に大きな不安を与えております。

つきましては、「災害に対し安全で安心な都市づくり」のため、治水事業費の確保及び河川改修事業の促進、また、平成14年7月及び19年9月の洪水により浸水被害が生じた箇所において、浸水被害の早期解消を図るとともに、「津志田^{つしだ}・盛岡右岸地区」及び「乙部地区^{おとべ}」の未改修箇所^{なみ}の早期着手について要望いたします。

直轄管理河川北上川水系 治水事業要望箇所図



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川北上川水系木賊川^{とくさがわ}では、平成19年9月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えています。また、一級河川北上川水系南川^{みなみかわ}では、上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

つきましては、岩手県により進められておりますこの2河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業

遊水地

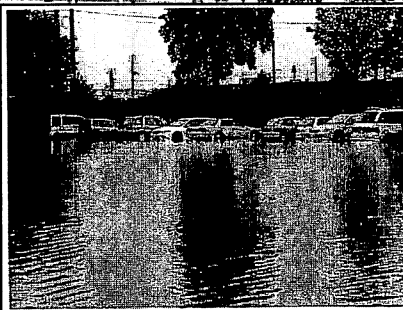


出水状況

木賊川 遊水地・河川改修要望
(北上川合流点～滝沢村境)

分水路

盛岡市役所



盛岡赤十字病院駐車場 平成19年9月

南川 築堤護岸築造要望
(北上川合流点～国道4号)

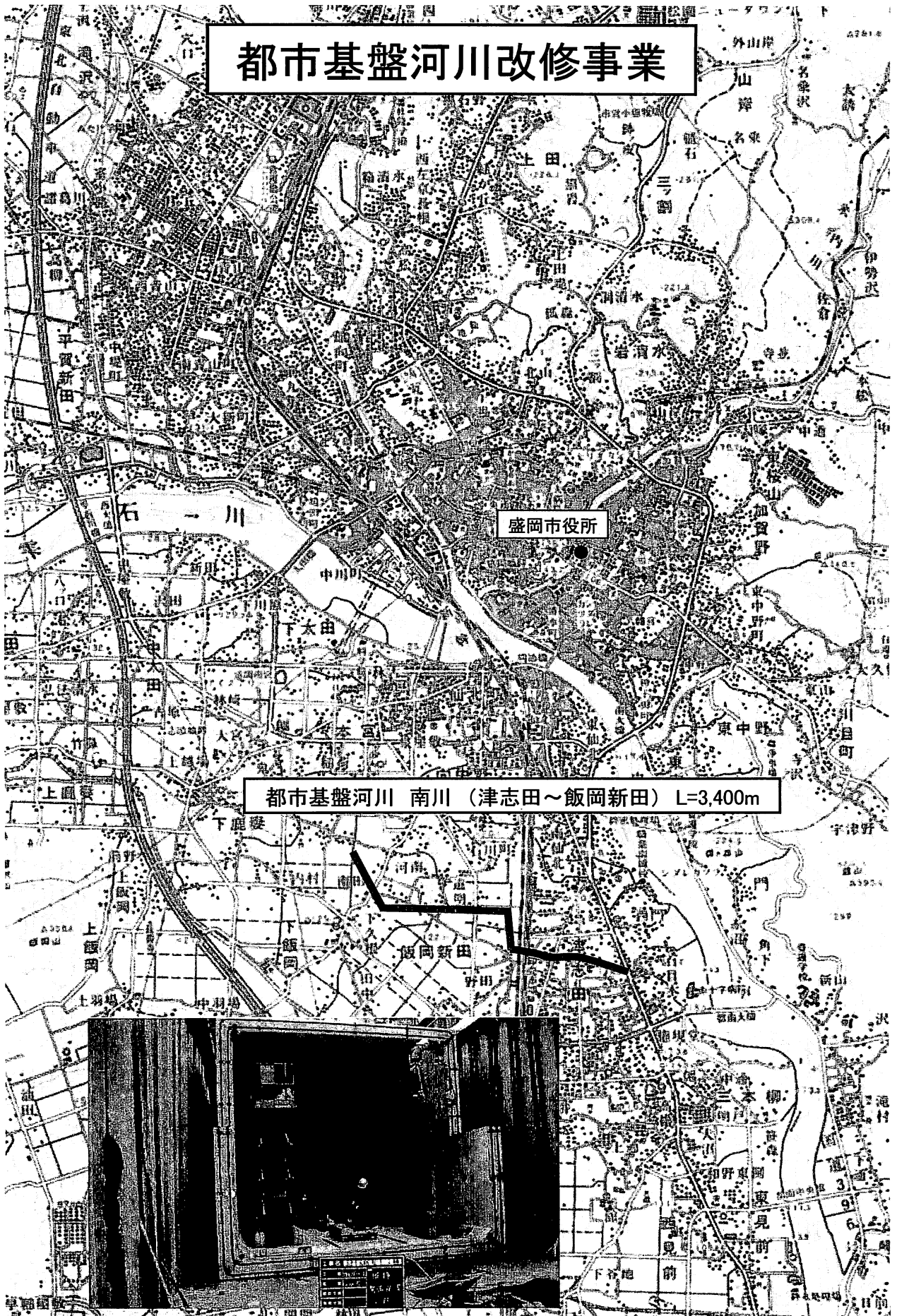
都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南^{みなみかわ}川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

都市基盤河川改修事業



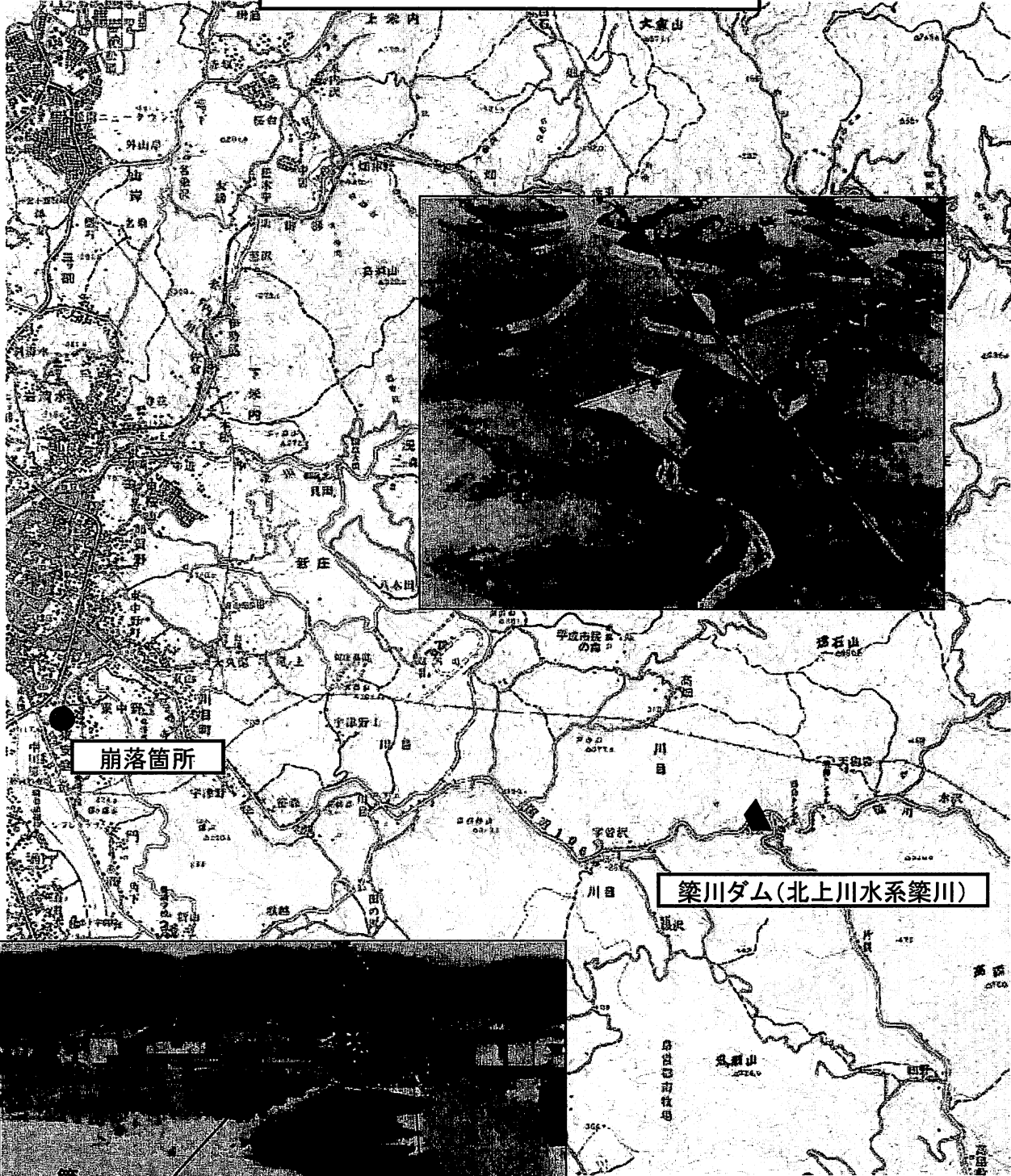
一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業の促進について

一級河川北上川水系のダム事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、盛岡市の市街地を流れており、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

築川ダム建設事業



崩落箇所

築川ダム(北上川水系築川)



平成14年7月の台風6号による堤防崩落現場

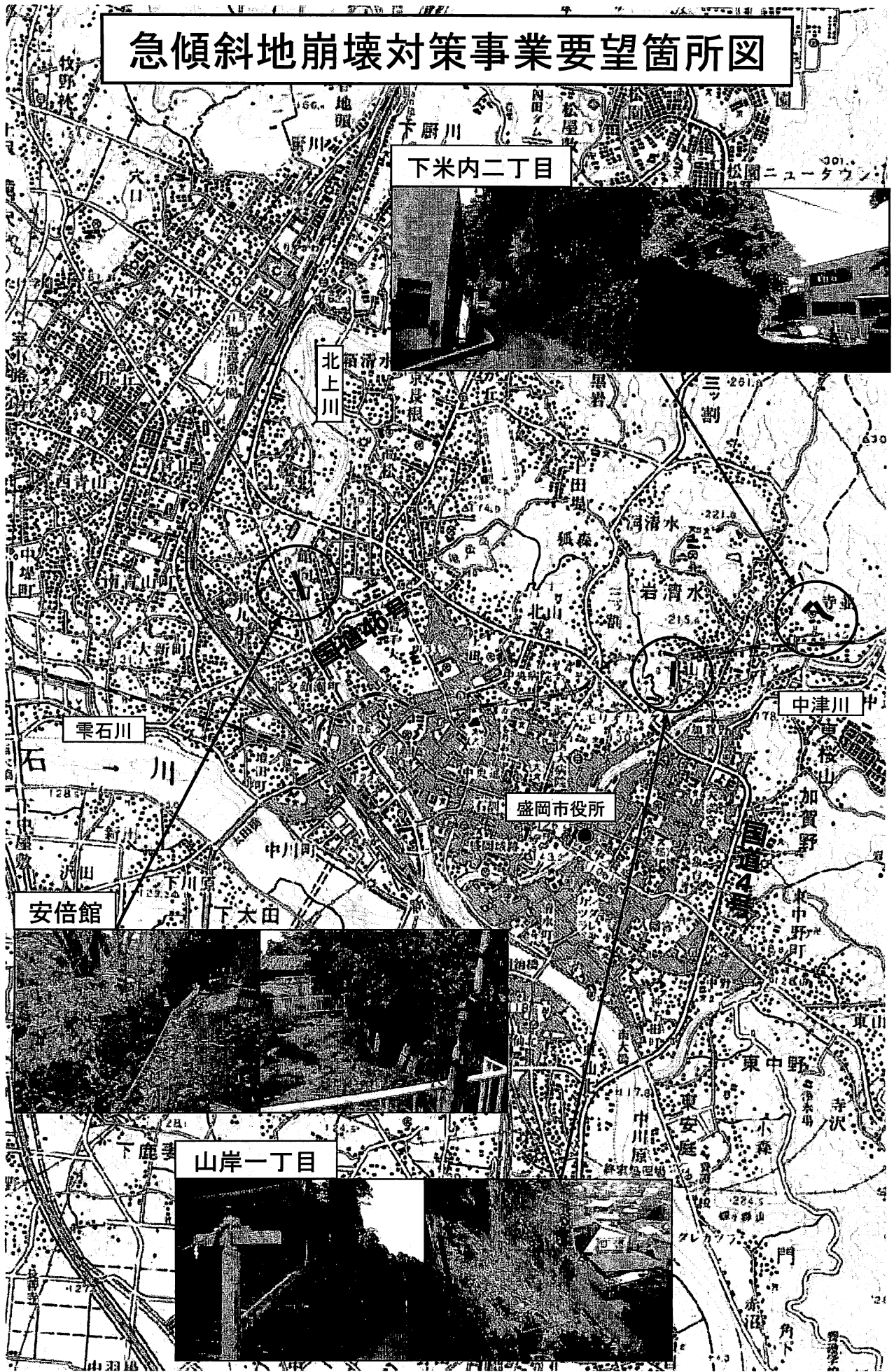
急傾斜地崩壊対策事業の促進について

土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するために実施されております急傾斜地崩壊対策事業につきましては、着実に事業を推進いただき深く感謝いたしております。

しかしながら、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念され、地域住民に不安を与えております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図



盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や土地価格の下落、事業費確保や保留地等の土地処分の困難、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について、御配慮いただきますよう要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現 計 画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H 5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	今後の見通し	～H37 まで (12年)	～H78 まで (53年)	～H44 まで (19年)
見 直 し 後	施行面積 (ha)	77.2 (変更なし)	区画整理 19.8 区画整理外 50.8	区画整理 25.3 区画整理外 18.7
	今後の見通し	～H35 まで (10年)	～H35 まで (10年)	～H35 まで (10年)

盛岡市土地区画整理事業施行区域図



盛岡地区かわまちづくり事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び雫石川）は、着実に整備が進められ、市街地に配慮した快適でうるおいのある水辺空間の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

その中でも北上川や中津川につきましては、平成 21 年 5 月に「盛岡地区かわまちづくり」支援制度として認定され、学識経験者や市民活動関係者などで構成された懇談会を開催しながら、水辺空間を活用した観光アクセスの整備、案内板の設置による利便性の向上など、市民や観光客の利用向上を図る内容が盛り込まれた「盛岡地区かわまちづくり計画（案）」が平成 22 年 3 月に策定されるところです。

つきましては、引き続き国と盛岡市が協働で行う、「盛岡地区かわまちづくり」事業の促進について御配慮いただきたく要望いたします。

盛岡地区かわまちづくり事業促進要望図

かわまちづくり支援制度（総合水系環境整備事業）

地域の創意工夫等を尊重し、地域との連携を強化しつつ水辺空間とまち空間の融合を図り、良好な空間形成を目指すことを目的に、市町村等が作成した計画をハード・ソフト両面から支援します。

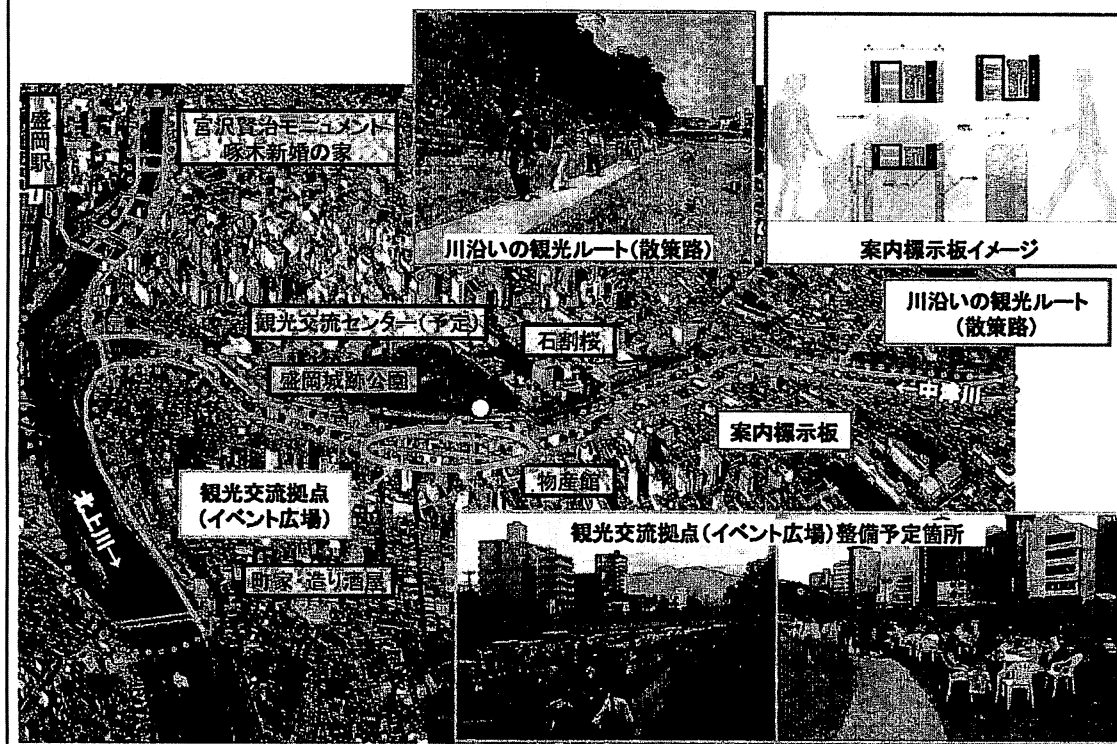
○ソフト面は、民間事業者が行う河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用（河川敷地占用許可準則の特例措置）を拡充する等により、地域づくりを積極的に支援します。

○ハード面は、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援します。

「盛岡地区かわまちづくり(北上川)」の取り組み事例

盛岡市では、中心市街地活性化計画や観光推進計画等に基づき、北上川・中津川及び隣接する盛岡城跡を中心としたまちづくりを進めています。

北上川や中津川は、市街地の観光資源と接するように流れているため、盛岡駅からの観光ルートを川沿いに整備するとともに、観光交流拠点（イベント広場等）を整備することで、まちの魅力をより一層高め、盛岡市が進める「歩いて楽しむ観光」を支援します。



【総合水系環境整備事業】

◆事業主体

国

◆負担率

1/2

盛岡市公共下水道事業の推進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

盛岡市における汚水施設の整備につきましては、北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域の拡大に努め、平成24年度末における普及率は88.0%となっております。公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況で、さらには、耐用年数を超過している下水道施設の更新の課題も抱えており、耐震化も含めた改築更新の必要性が高まっている状況にあります。

また、雨水施設の整備につきましては、災害の再発防止や甚大な災害の未然防止の観点から幹線整備及び面整備を順次進めているところで、整備率は60.1%となっております。浸水域解消の事業費が不足する一方で、施設の長寿命化計画や耐震性能向上のための投資についても、その必要性が急速に高まっている状況にあります。

つきましては、引き続き盛岡市公共下水道事業を推進するため、事業費の確保について要望いたします。

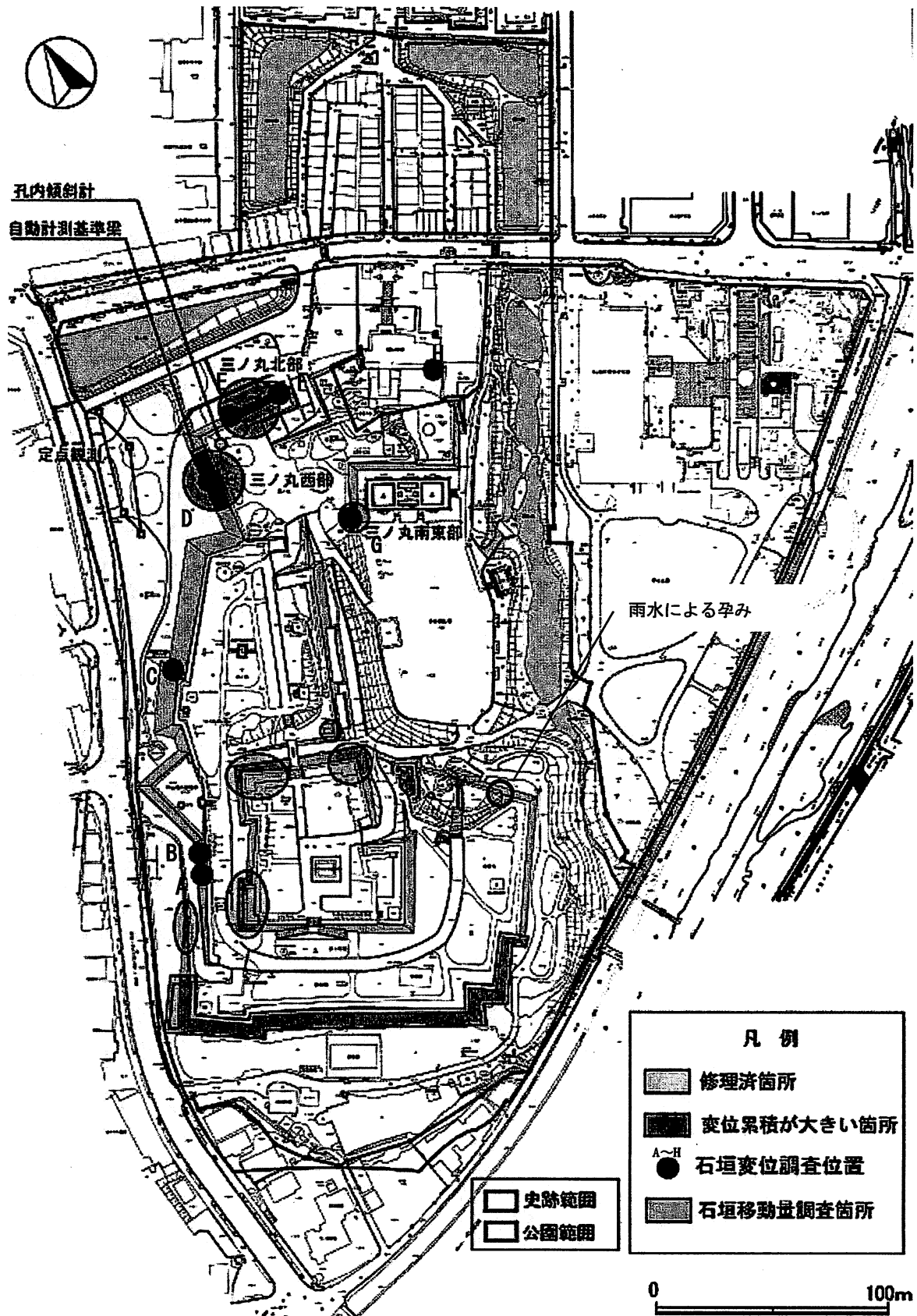
もりおかじょうあと
国指定史跡盛岡城跡保存整備事業及び国指定
し わ じょうあと
史跡志波城跡保存整備事業の推進について

史跡盛岡城跡につきましては、都心の魅力を高め、中心市街地の活性化を図る重要な位置付けにあり、史跡整備によるまちづくりの推進が必要となっております。盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところでありますが、史跡の主要部分である石垣に著しい損傷の箇所があり、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和 59 年度から国庫補助事業として修理工事を進めております。平成 23 年度に「史跡盛岡城跡保存管理計画」、24 年度に「史跡盛岡城跡整備基本計画」を策定し、各種調査研究に基づいた復元整備や石垣の修復等の総合的な再整備等を進め、さらなる利活用の推進と、近世城郭としての歴史的風致の維持向上を図っていく必要があります。

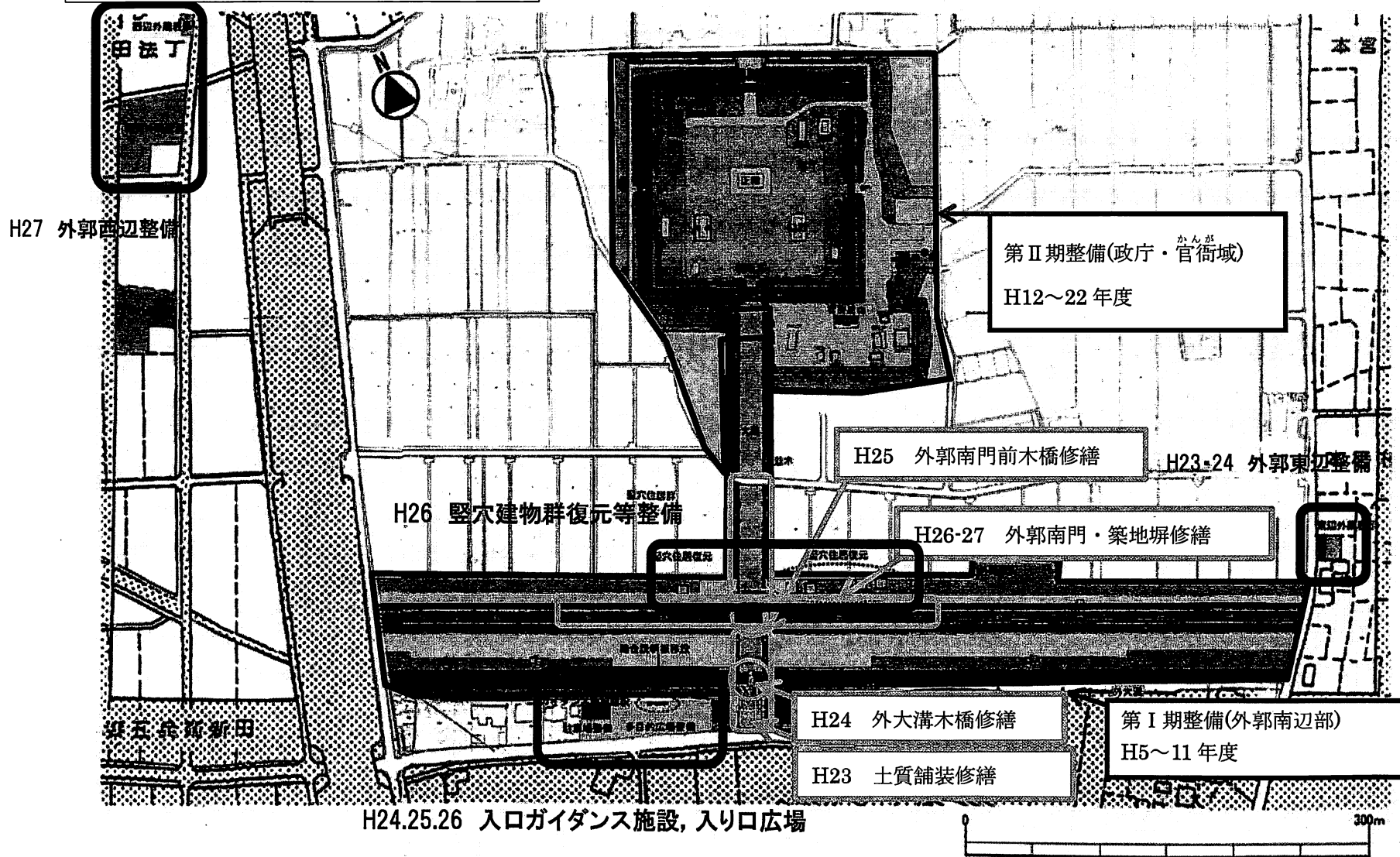
史跡志波城跡につきましては、用地取得事業を継続し史跡の保護に今後とも努めてまいります。また、史跡の有効活用を図るために、平成 9 年から志波城古代公園として開放しておりますが、東北の古代史を語るうえで欠かせない拠点史跡として、さらなる整備の推進を市民も希望しております。

つきましては、国指定史跡盛岡城跡及び国指定史跡志波城跡の保存整備事業推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

史跡盛岡城跡保存整備事業要望箇所



史跡志波城跡保存整備事業要望箇所



県予算に対する統一要望事項

「旧ポニースクール岩手」施設の存続について

岩手県は、県北から県南にかけて広く全域に馬産県としての歴史があり、盛岡広域においては、毎年6月第二土曜日に実施している「チャグチャグ馬コ」が国無形民俗文化財に指定され全国に知られるなど、馬と人とのつながりが密接なものとなっております。

平成元年に開設された「旧ポニースクール岩手」施設につきましては、馬とのふれあいの場として今日に至るまでたくさんの方に親しまれ、利用されているところであり、平成20年度からはNPO法人「乗馬とアニマルセラピーを考える会」が施設を借り受け、スポーツ乗馬の振興活動、ホースセラピーの実施、福祉事業としての活用など積極的な活動をしております。

また、東日本大震災後においては、当該施設で飼育管理を行っている馬を利用し、被災地を訪問し「チャグチャグ馬コ」を披露するなど、復興支援にも貢献しております。

このような中、施設の老朽化や財政面の理由から、県においては平成26年度末をもって当該施設の廃止方針が示されておりますが、当該施設が実施している青少年の健全育成、スポーツ乗馬、アニマルセラピーなど、多岐に渡る活動の重要性を尊重されるとともに、盛岡広域さらには馬産地岩手県として馬事文化の継承、馬産振興及び観光振興のより一層の飛躍のため、その拠点施設として引き続き存続くださいますようお願いいたします。

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合交付金事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策の推進に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保できますよう国への働きかけと適正な配分について要望いたします。

一般国道 106 号「^{となんかわめ}都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

特にも、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携を促進することにより、三陸沿岸地区の早期復興を支援する路線でもあり、平成 24 年度には、新たに 3 工区 48 km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」約 7 km が供用開始されたところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセス機能を高めるとともに、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」との連絡により、盛岡市中心部へのアクセス確保や、横軸連携としての広域的な交流推進を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取り組みにより、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、新規事業化区間「^{くさかい}区界～^{やながわ}築川」等の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

つきましては、東日本大震災から早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとするため、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線供用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南へ の南進について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、一般国道 106 号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特に、復興支援道路として整備が行われている一般国道 106 号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引続き、2 車線供用区間について、4 車線化整備に着手していただきますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

また、一般国道 4 号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道 4 号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道 4 号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	<small>ながい</small> 永井地区	道路改築
〃	<small>かいうんばし</small> 岩手公園開運橋線	<small>さいえん</small> 菜園地区	交通安全
〃	<small>さんぼんやなぎ</small> 三本柳線	三本柳地区	〃
〃	<small>ひがしなかのかど</small> 東中野門線	東中野地区	〃
〃	<small>みなみおおはしめいじばし</small> 南大橋明治橋線	<small>なたやちょう</small> 鉾屋町地区	〃
〃	<small>ますざわばし</small> 枳沢橋線	<small>たまやまくこうま</small> 玉山区好摩地区	〃

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのきちょうかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>もりおかえきみなみおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじばし</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通渋滞が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

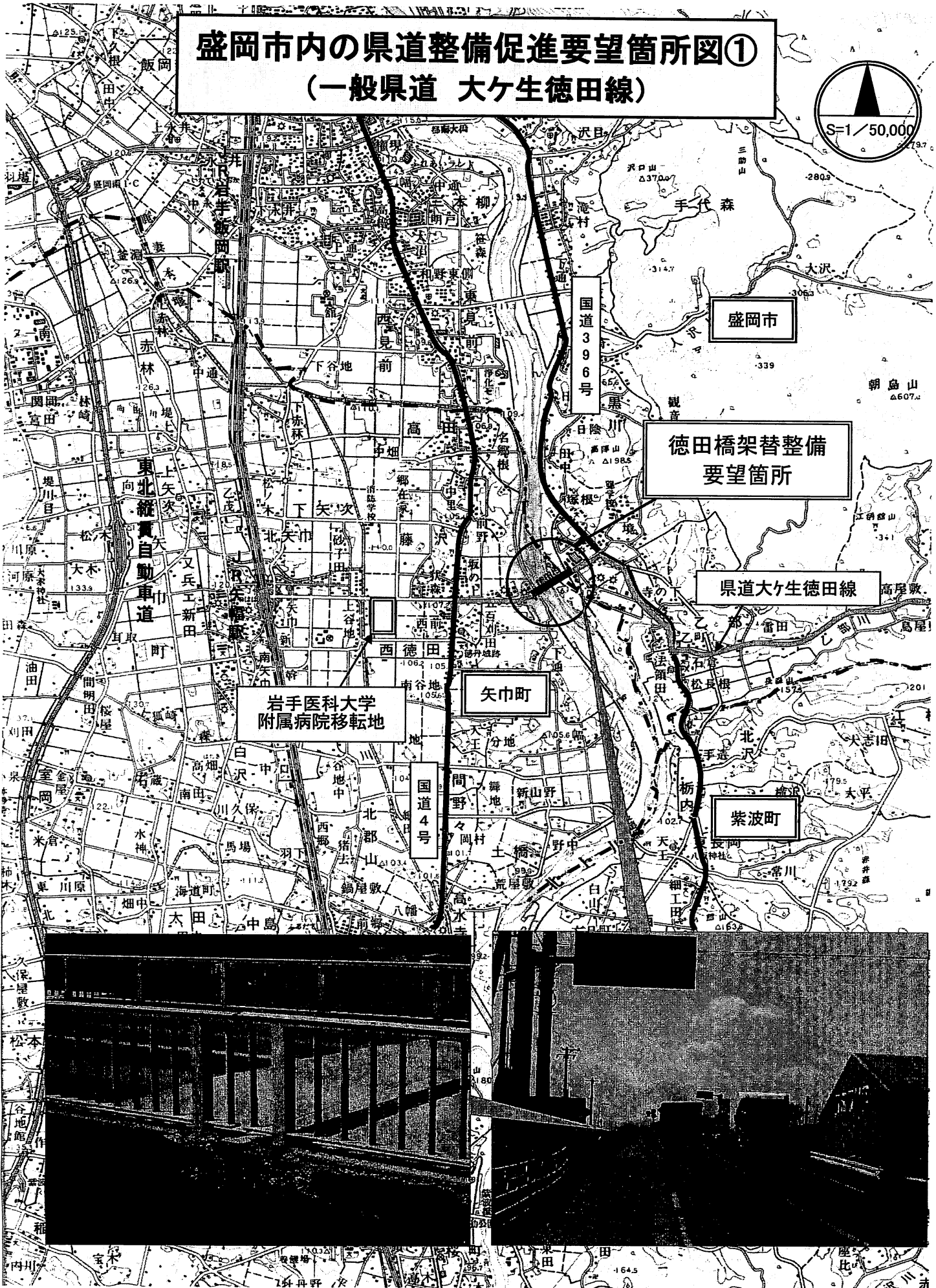
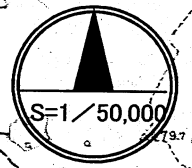
また、一般県道^{しぶたみかわまた}渋民川又線及び大更好摩線^{おおぶけこうま}・好摩停車場線^{こうまていしゃじょう}の未整備区間につきましては、連続した安全な歩行空間の確保を図るため、歩道の設置が必要となっております。

つきましては、盛岡市内の県道の整備促進について要望いたします。

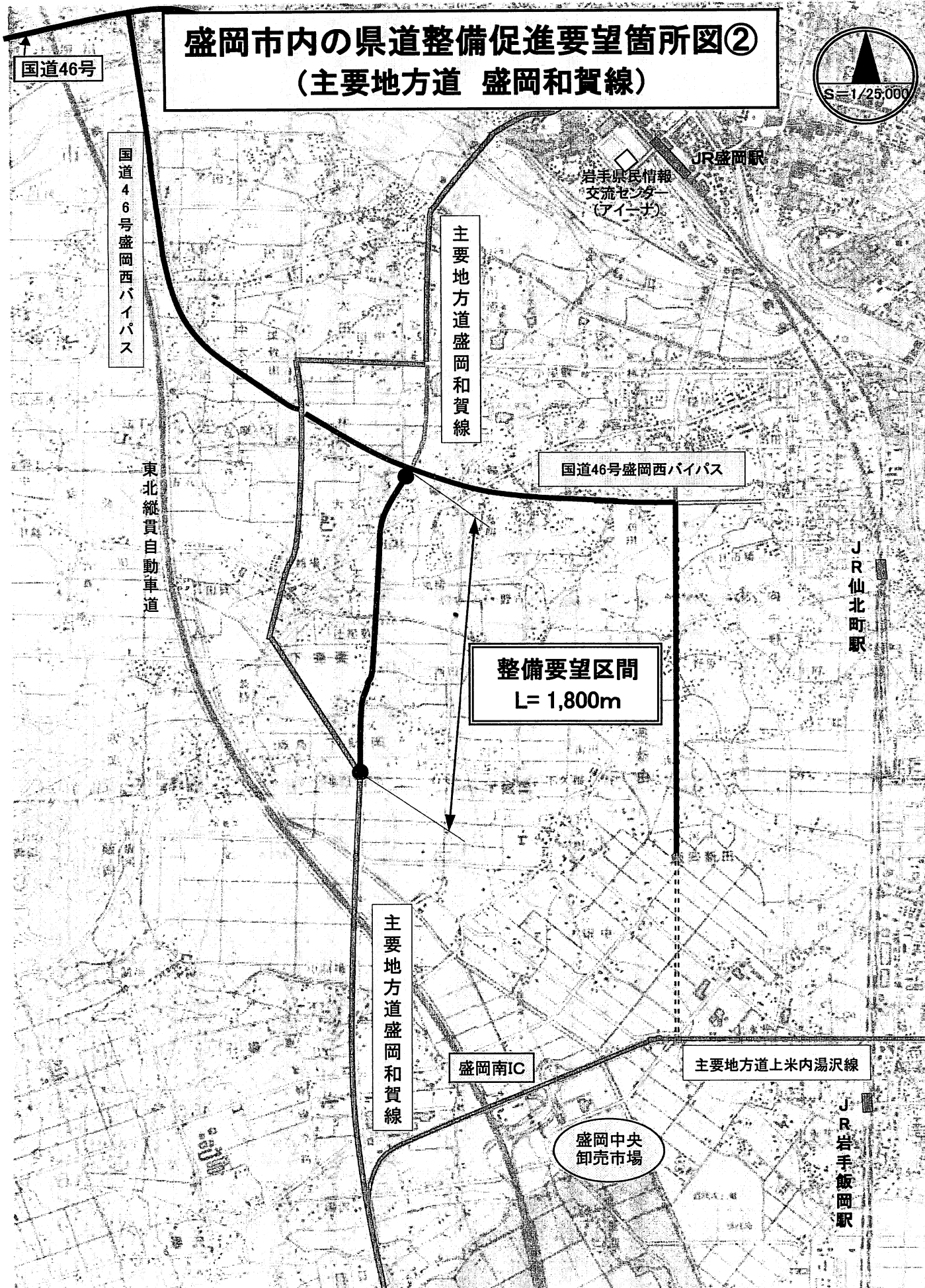
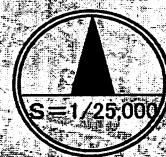
区分	路線名	要望地区
継続	一般県道 ^{おおがゆうとくた} 大ケ生徳田線	徳田橋
〃	主要地方道 ^{わが} 盛岡和賀線	下飯岡 ^{しもいおか} 4地割～ 国道46号西バイパス（本宮字 ^{もとみやあざこはぼ} 小幅）
〃	都市計画道路 向中野 ^{むかいなかのあべたて} 安倍館線	仙北 ^{せんぼく} 一丁目地区 前九年 ^{ぜんくねん} 二丁目～上堂 ^{かみどう} 一丁目地区
〃	都市計画道路 盛岡駅 ^{ながたちょう} 長田町線	長田町地区外
〃	都市計画道路 盛岡駅本宮線	もり おおはし 杜の大橋
〃	一般県道 ^{しぶたみかわまた} 渋民川又線	玉山区 ^{もんぜんじ} 字門前寺地区、字鷹高 ^{たかこう} 地区
〃	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	玉山区好摩地区

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図①

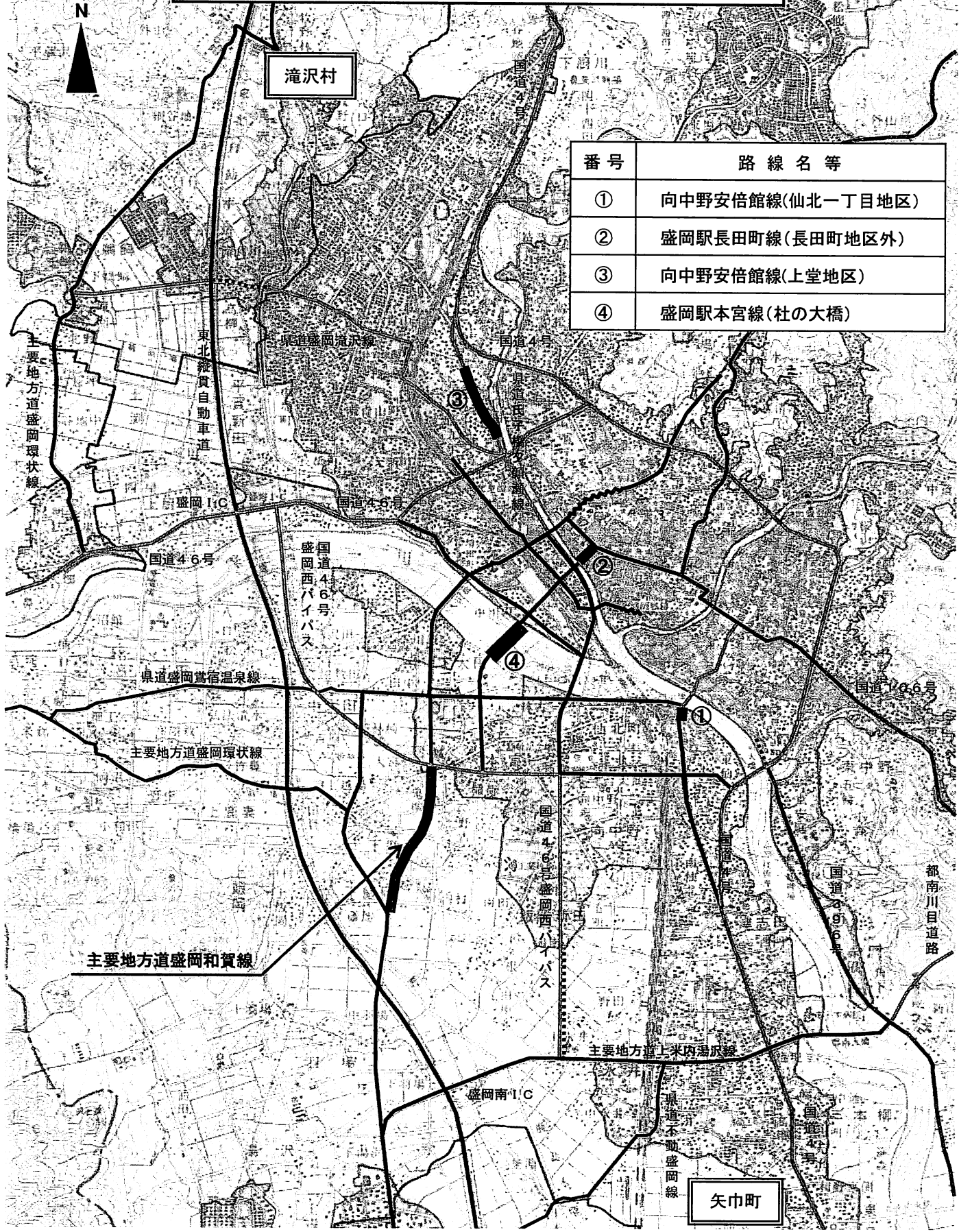
(一般県道 大々生徳田線)



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図② (主要地方道 盛岡和賀線)

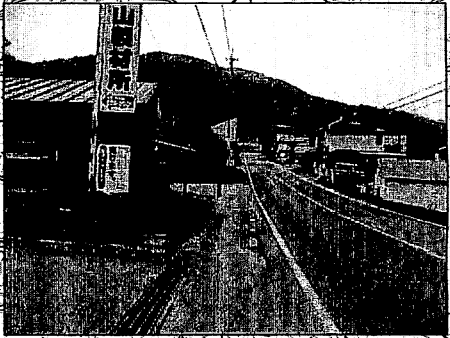
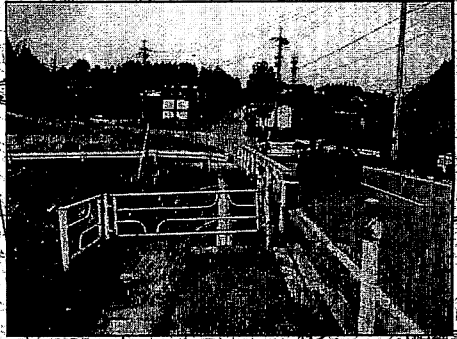
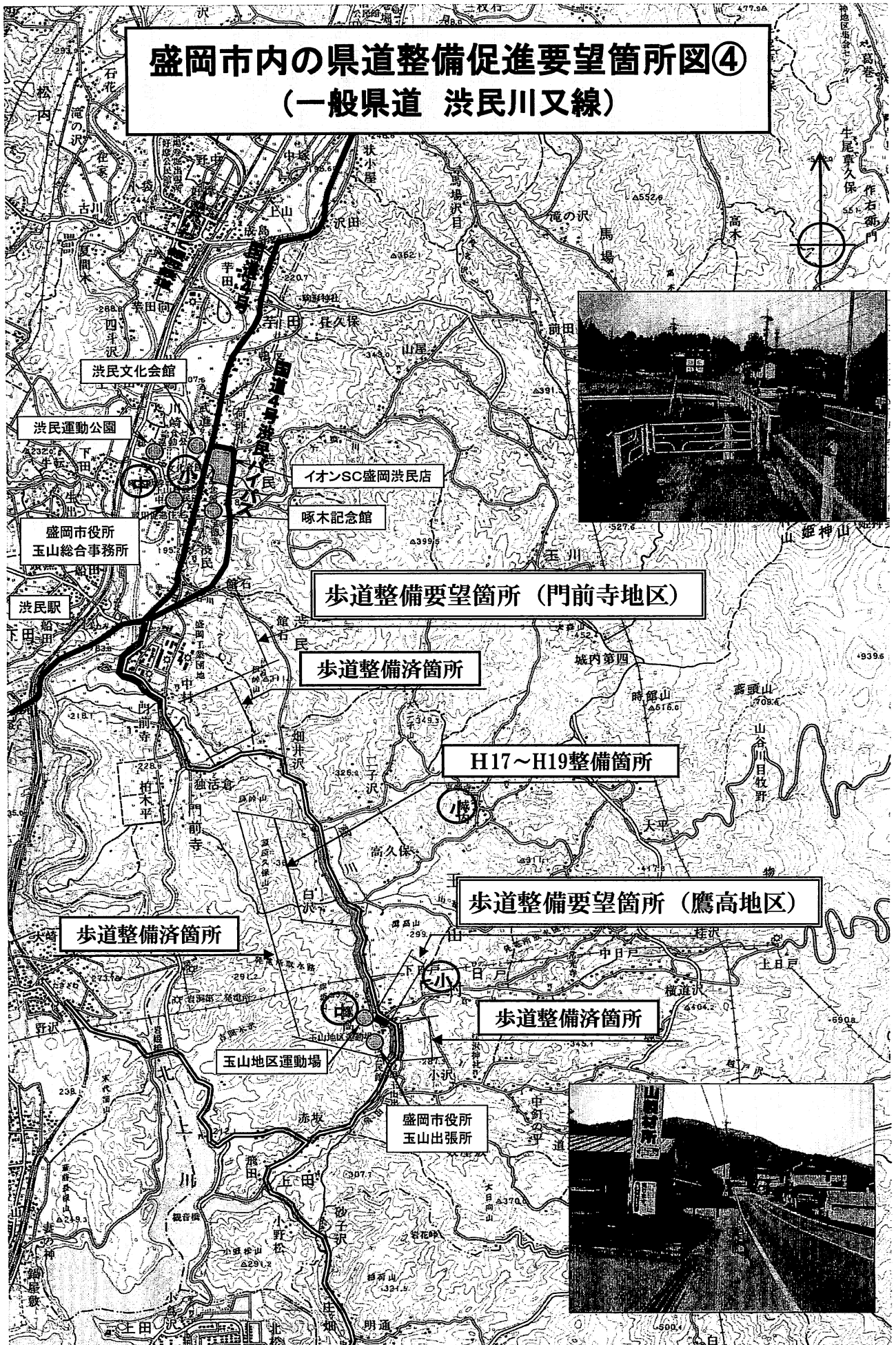


盛岡市内の県道整備促進要望箇所図③ (都市計画道路)

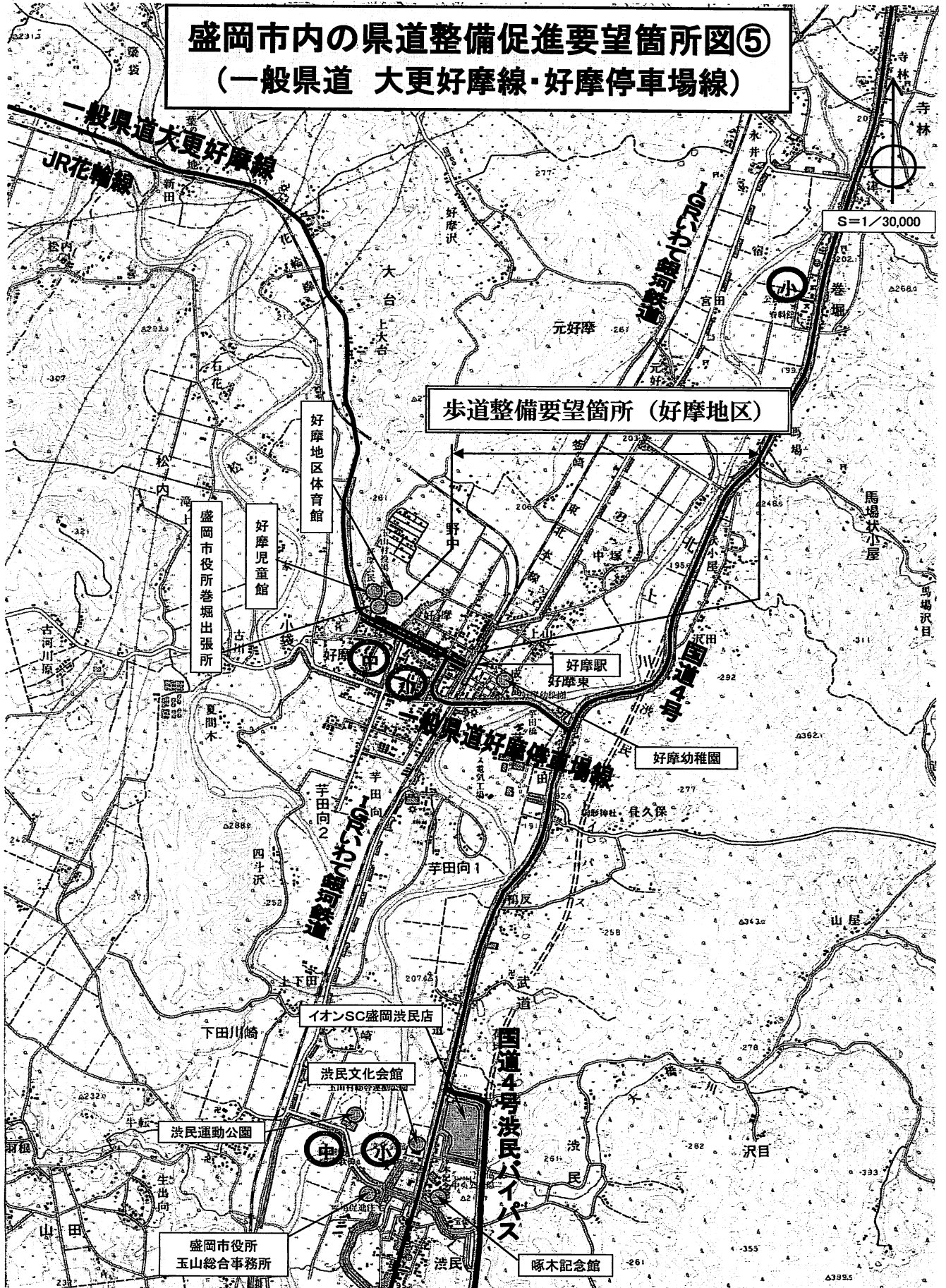


番号	路線名等
①	向中野安倍館線(仙北一丁目地区)
②	盛岡駅長田町線(長田町地区外)
③	向中野安倍館線(上堂地区)
④	盛岡駅本宮線(杜の大橋)

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図④ (一般県道 渋民川又線)



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図⑤ (一般県道 大更好摩線・好摩停車場線)



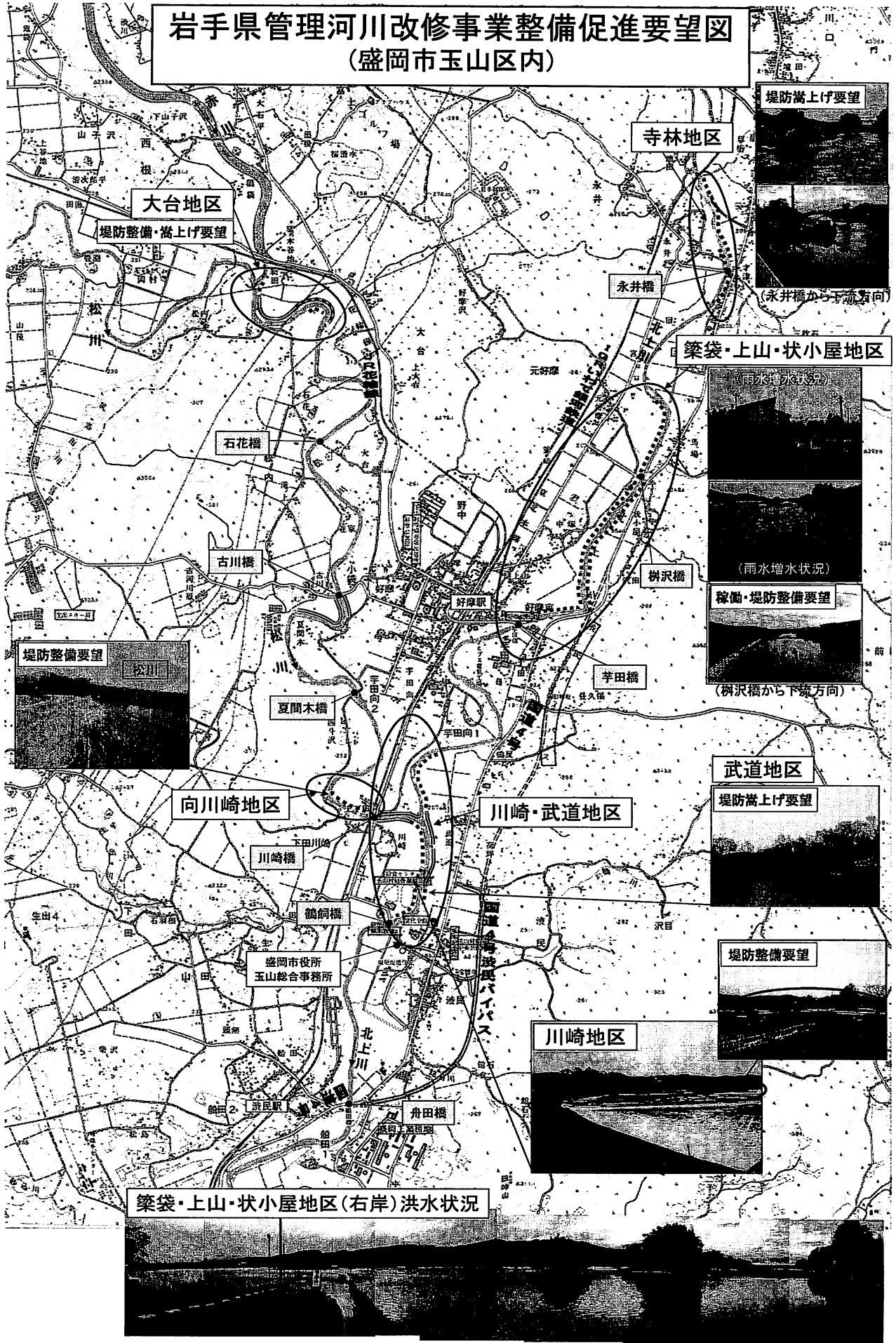
岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川^{とくさがわ}木賊川では、平成 19 年 9 月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えております。また、一級河川^{みなみかわ}南川では、上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川の「川崎・^{かわさき}武道^{ぶどう}地区」、^{やなふくろ}築袋・^{かみやま}上山・^{じょう}状小屋^{ごや}地区」及び「寺林^{てらばやし}地区」並びに一級河川松川の「向川崎^{むかいかわさき}地区」及び「大台^{おおだい}地区」につきましては、大雨時には道路や農地が冠水するなどの被害が発生している状況にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これら 4 河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業整備促進要望図 (盛岡市玉山区内)



都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川南^{みなみかわ}川は、沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展していることから、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川築川は、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業の促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

しかしながら、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念されております。

特に、「安倍館地区」^{あべたて}では、要望箇所に加え、隣接する箇所においてがけ崩れが発生するなど、予断を許さない状況となっております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「安倍館地区」、^{やまぎし}「山岸地区」の新規事業採択及び「下米内二丁目地区」^{しもよない}の促進について要望いたします。

盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や土地価格の下落、事業費確保や保留地等の土地処分の困難、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について御配慮いただくとともに、国に働きかけていただきたく要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現計画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H 5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	今後の見通し	～H37 まで (12年)	～H78 まで (53年)	～H44 まで (19年)
見直し後	施行面積 (ha)	77.2 (変更なし)	区画整理 19.8 区画整理外 50.8	区画整理 25.3 区画整理外 18.7
	今後の見通し	～H35 まで (10年)	～H35 まで (10年)	～H35 まで (10年)

平成 25 年度 国・県予算要望成果
(平成 25 年 5 月 23 日現在)

平成 25 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国，県）とあるのは，国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件 名	要 望 成 果			
1	社会資本整備総合交付金事業の推進について (国, 県)	(単位：千円)			
		要望計画名	要望額	配分額 ／ 配分額 ／ 要望額	
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心して通行できる道づくり	75,735	55,424	73.2%
		もりおか交通戦略の推進	543,000	358,739	66.1%
		賑わいのある市街地の基盤づくり	925,654	463,834	50.1%
		岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	228,617	69.3%
		盛岡市における健全な水環境・良好な水環境の創出	310,900	233,030	75.0%
		盛岡の新都市にふさわしいゆとりとうるおいのある魅力的なまちづくり	77,840	70,100	90.1%
		緑が文化になるまち‘盛岡’の創出と保全	77,513	77,513	100.0%
		岩手県地域における住宅セーフティネットの構築と住環境の整備(地域住宅計画)	593,482	593,482	100.0%
		青山地区における歴史的景観資源を活かした賑わいのあるまちづくり	558	560	100.4%
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心して通行できる道づくり(防災・安全)	499,095	399,276	80.0%
		岩手県内における道路施設の計画的な補修・保全	20,493	17,419	85.0%
		岩手県内における安心安全に通行できる通学路の整備	402,765	382,631	95.0%
		県民の安全で安心な暮らしを支える県内全域での総合的な洪水・津波対策の推進	5,000	5,000	100.0%
		県民の安全で安心な暮らしを支える県内の下水道事業と連携した総合的な洪水対策の推進	95,000	95,000	100.0%
		良好な生活環境と健全な下水道の創出(防災・安全)	181,600	171,140	94.2%
		盛岡市安心で安全な都市公園づくり(防災・安全)	43,500	43,500	100.0%
	岩手県安全で安心できるすまいづくり・まちづくり	7,365	6,165	83.7%	
	合 計	4,189,500	3,201,430	76.4%	

No.	件名	要望成果																																											
2	一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について (国, 県)	平成 25 年度事業概要 1 事業費 : 4,000,000 千円 2 事業内容 (1) 手代森地区 : 道路・構造物設計, 用地買収 (2) 手代森地区・川目地区 : トンネル工事, 改良工事 3 事業進捗率 : 約 27% (平成 24 年度末)																																											
3	一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路(復興支援道路)」の整備促進及び直轄指定区間編入について (国, 県)	平成 25 年度事業概要 1 事業費 : 3,500,000 千円 2 事業内容 (1) 調査推進 : 道路詳細設計(延長約 8.0 km), 構造物設計, トンネル詳細設計, 用地調査 (2) 用地買収促進 : 区界・築川地区 0.1ha (3) 工事推進 : トンネル工事(新区界トンネル延長 5.0 km), 改良工事(工事用道路)																																											
4	一般国道 4 号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	平成 25 年度事業概要 1 事業費 : 490,000 千円 2 事業内容 (1) 調査推進 : 道路・構造物設計(延長 3.6 km) (2) 用地買収促進 : 巣子地区 0.1ha (3) 工事推進 : 改良工事(巣子地区 延長 0.6 km)																																											
5	一般国道 4 号「渋民バイパス」の全線整備促進について	平成 25 年度事業概要 1 事業費 : 263,000 千円 2 事業内容 (1) 用地買収推進 : 支障移転補償 (2) 工事推進 : 橋梁工事(芋田橋上部工 延長 43m) 橋梁工事(芋田こ道橋上部工 延長 28m) 橋梁工事(鶴飼こ道橋上部工 延長 34m) (3) 工事推進 : 改良工事(鶴飼～馬場地区 延長 3.1 km)																																											
6	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について (国, 県)	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>路線名</th> <th>工種</th> <th>要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>岩手飯岡駅南公園線</td> <td>道路改築</td> <td>200,000</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>津志田白沢線</td> <td>〃</td> <td>20,000</td> <td>4,875</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>厨川駅地下自由通路</td> <td>交通安全</td> <td>77,000</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>新幹線側道 2 号線ほか</td> <td>〃</td> <td>35,000</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>下田生出線</td> <td>〃</td> <td>40,000</td> <td>(補正前倒し)</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>一の渡岩洞湖線</td> <td>道路改築</td> <td>34,100</td> <td>29,100</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>406,100</td> <td>277,975</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要望内容			要望成果	路線名	工種	要望額	継続	岩手飯岡駅南公園線	道路改築	200,000	200,000	〃	津志田白沢線	〃	20,000	4,875	〃	厨川駅地下自由通路	交通安全	77,000	40,000	〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	35,000	4,000	〃	下田生出線	〃	40,000	(補正前倒し)	〃	一の渡岩洞湖線	道路改築	34,100	29,100	計			406,100	277,975
区分	要望内容			要望成果																																									
	路線名	工種	要望額																																										
継続	岩手飯岡駅南公園線	道路改築	200,000	200,000																																									
〃	津志田白沢線	〃	20,000	4,875																																									
〃	厨川駅地下自由通路	交通安全	77,000	40,000																																									
〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	35,000	4,000																																									
〃	下田生出線	〃	40,000	(補正前倒し)																																									
〃	一の渡岩洞湖線	道路改築	34,100	29,100																																									
計			406,100	277,975																																									

No.	件名	要望成果				
7	都市局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	(単位: 千円)				
		区分	要望内容			要望成果
			路線名	工種	要望額	
		継続	梨木町上米内線	道路改築	430,000	295,890
		〃	盛岡駅南大通線	〃	150,000	150,000
〃	明治橋大沢川原線	〃	400,000	200,000		
計			980,000	645,890		
8	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	河道内樹木群の「適切な管理」として、雫石川左岸, 北上川左岸 (神子田町地先) において樹木伐採が実施された。 平成25年度は、河道内樹木群の「適切な管理」として、引き続き樹木伐採を継続する予定。				
9	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	岩手県管理河川改修事業 (単位: 千円)				
		河川名	要望成果		事業費	
		一級河川「木賊川」	木賊川下流検討概略設計業務 一式 遊水地詳細設計 一式 用地買収 一式 第二遊水地工事 一式		500,000	
		一級河川「南川」	付帯施設等整備 一式 用地測量 一式		75,000	
		一級河川「北上川」 (県単)	基本計画作成 一式 環境調査 一式		25,700	
		一級河川「松川」 (県単)	/		0	
合計			600,700			
10	都市基盤河川改修事業の推進について (国, 県)	都市基盤河川改修事業費 (南川)	285,000 千円			
		(内訳) 函渠工 (延長33m)	150,000 千円			
		上層護岸工 (延長300m)	40,000 千円			
		JR横断設計	17,000 千円			
		公管金	73,000 千円			
		測量等一式	5,000 千円			
11	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	築川ダム建設事業費	740,000 千円			
		道路改築事業	100,000 千円			
		(内訳) 付替道路 国道106号 (現道補修)	一式			
		〃 県道盛岡大迫東和線 (橋梁)	一式			

No.	件名	要望成果																
12	急傾斜地崩壊対策事業の促進について (国, 県)	<p>急傾斜地崩壊対策事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「下米内二丁目地区」事業促進</td> <td>交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)</td> </tr> <tr> <td>「安倍館地区」新規事業採択</td> <td>未採択</td> </tr> <tr> <td>「山岸地区」新規事業採択</td> <td>未採択</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容	要望成果	「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)	「安倍館地区」新規事業採択	未採択	「山岸地区」新規事業採択	未採択								
要望内容	要望成果																	
「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)																	
「安倍館地区」新規事業採択	未採択																	
「山岸地区」新規事業採択	未採択																	
13	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	<p>盛岡地区かわまちづくり懇談会開催予定 盛岡地区かわまち勉強会開催予定 環境整備事業 (北上川の護岸補修・修景, 遊歩道整備等) 予定 130,000 千円</p>																
14	一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国, 県)	<p>延長 7.8 kmのうち, 平成 19 年度までに盛岡南新都市土地区画整理事業施行地区内 (向中野地区)の一部から終点の一般国道 46 号(前潟地区)までの区間 5.6 km, 平成 22 年度に同土地区画整理事業施行地区界 (飯岡新田) までの 1.0 kmの計 6.6 kmが部分供用されている。</p> <p>なお, 始点の主要地方道上米内湯沢線(永井第 1 地割地区)から同土地区画整理事業施行地区界までの 1.2 km区間については, 用地買収が終了し工事着手しており, 平成 25 年度内の供用を予定している。</p>																
15	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について (国, 県)	<p>盛岡南新都市土地区画整理事業 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常費</td> <td>38,000</td> <td>38,000</td> </tr> <tr> <td>促進費</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>120,000</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>事業費計</td> <td>158,000</td> <td>158,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>進捗率 約 99% (平成 24 年度末)</p>	要望内容		要望成果	通常費	38,000	38,000	促進費	0	0	交付金	120,000	120,000	事業費計	158,000	158,000	
要望内容		要望成果																
通常費	38,000	38,000																
促進費	0	0																
交付金	120,000	120,000																
事業費計	158,000	158,000																
16	盛岡市土地区画整理事業の推進について (国, 県)	<p>盛岡市土地区画整理事業 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要望計画名</th> <th>要望額</th> <th>配分額</th> <th>配分額 / 要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賑わいのある市街地の基盤づくり</td> <td>925,654</td> <td>463,834</td> <td>50.1%</td> </tr> <tr> <td>岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり</td> <td>330,000</td> <td>228,617</td> <td>69.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,255,654</td> <td>692,451</td> <td>55.1%</td> </tr> </tbody> </table>	要望計画名	要望額	配分額	配分額 / 要望額	賑わいのある市街地の基盤づくり	925,654	463,834	50.1%	岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	228,617	69.3%	合計	1,255,654	692,451	55.1%
要望計画名	要望額	配分額	配分額 / 要望額															
賑わいのある市街地の基盤づくり	925,654	463,834	50.1%															
岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	228,617	69.3%															
合計	1,255,654	692,451	55.1%															

No.	件名	要望成果		
17	盛岡市公共下水道事業の推進について	盛岡市公共下水道事業費 (単位：千円)		
		内 訳	要望額 (国費)	内 示 額
		未普及解消事業費	310,900	233,030
		浸水対策事業費	90,800	171,140
		水質保全事業費	40,500	
		地震対策事業費	50,300	
合 計	492,500	404,170		
18	国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について	1 史跡志波城跡用地取得事業及び保存整備事業 (単位：千円)		
		要望内容		要望成果
		項 目	要望額	
		史跡整備	92,050 (補助額 46,025)	90,339 (補助額 45,169)
		用地取得	36,937 (補助額 29,549)	39,098 (補助額 31,278)
		計	128,987 (補助額 75,574)	129,437 (補助額 76,447)
		2 史跡盛岡城跡保存整備事業 (単位：千円)		
		要望内容		要望成果
		項 目	要望額	
		石垣変位調査・石垣基礎調査	2,000	2,000
		遺構確認調査及び地質調査	4,368	4,368
		樹木伐採工事	630	630
		整備委員会等	490	490
		計	7,488 (補助額 3,744)	7,488 (補助額 3,744)

平成 25 年度県予算要望成果

(県のみ要望した項目 1 件)

No.	件 名	要望成果				
1	盛岡市内の県道の整備促進について	(単位：千円)				
		区分	要 望 内 容			要望成果
			路 線 名	地区名	工 種	
		継続	一般県道 大ヶ生徳田線	徳田橋	橋梁架替	82,000
		"	主要地方道 盛岡和賀線	下飯岡地区	道路改築	398,500
		"	都市計画道路 向中野安倍館線	仙北地区	道路改築	100,000 (配分作業中)
		"		上堂地区	—	—
		"	一般県道 渋民川又線	門前寺地区 鷹高地区	—	—
		"	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	交通安全	57,420
		"	都市計画道路 盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	129,000 (配分作業中)
"	都市計画道路 盛岡駅本宮線	杜の大橋	道路改築 橋梁	125,000 (配分作業中)		